

番号-所属	番号-通番	事業名	担当課名
760015	1	岐阜市産業・農業祭〜ぎふ信長まつり〜	商工課
760015	2	岐阜まつり協賛「道三まつり」	商工課
760015	3	岐阜市中小企業者事業資金融資事業	商工課
760015	4	岐阜商工会議所経営改善普及事業補助金	商工課
760015	5	柳津町商工会経営改善普及事業補助金	商工課
760015	6	岐阜県中小企業団体中央会事業補助金	商工課
760015	7	事業承継サポート補助金	商工課
760015	8	岐阜市中小企業等DX研修補助金	商工課
760015	9	海外産業交流推進事業	商工課
760015	10	中小企業景況調査	商工課
760015	11	岐阜市事業創造支援補助金	商工課
760015	12	ぎふしスタートアップ支援事業	商工課
760015	13	岐阜地域産学官連携交流会	商工課
760015	14	伝統的工芸品振興事業	商工課
760015	15	岐阜ファッション産業ブランド確立支援	商工課
760015	16	岐阜ファッション産業連合会総合展示PR事業	商工課
760015	17	せんい祭	商工課
760015	18	岐阜アパレル・縫製産業景気動向調査	商工課
760015	19	ファッション産業人材育成事業　－　ファッションセミナー　－	商工課
760015	20	岐阜市企業見学会	商工課
760021	1	中心市街地活性化推進事業	中心市街地みらい戦略課
760021	2	リノベーションまちづくり事業	中心市街地みらい戦略課
760021	3	岐阜市中心市街地まちづくり活動事業補助金	中心市街地みらい戦略課
760021	4	岐阜市中心市街地空き店舗活用事業	中心市街地みらい戦略課
760021	5	JR岐阜駅周辺施設連携促進協議会	中心市街地みらい戦略課
760021	6	柳ヶ瀬ジュラシックアーケード	中心市街地みらい戦略課
760021	7	商店街共同施設整備事業	中心市街地みらい戦略課
760021	8	商店街街路灯等電灯料補助	中心市街地みらい戦略課
760021	9	ぎふ柳ヶ瀬夏まつり	中心市街地みらい戦略課

番号-所属	番号-通番	事業名	担当課名
760025	1	企業立地促進助成金	企業立地推進課
760025	2	ものづくり産業等集積地計画推進事業	企業立地推進課
760035	1	サンライフ岐阜運営管理	労働雇用課
760035	2	岐阜市勤労会館運営管理	労働雇用課
760035	3	職業相談	労働雇用課
760035	4	労働なんでも相談事業	労働雇用課
760035	5	人材確保サポート事業	労働雇用課
760035	6	シルバー人材センター事業費助成	労働雇用課
760035	7	岐阜市労働実態調査	労働雇用課
760035	8	ぎふ仕事フェア	労働雇用課
760035	9	移住・就業等支援事業	労働雇用課
760035	10	岐阜市ワークダイバーシティ推進事業(女性の就業・活躍促進事業)	労働雇用課
760035	11	岐阜市ワークダイバーシティ推進事業(WORK!DIVERSITY実証化モデル事業)	労働雇用課
760035	12	岐阜市ワークダイバーシティ推進事業(若者・学生の就労支援事業)	労働雇用課
760035	13	岐阜市ワークダイバーシティ推進事業(ワークダイバーシティ&働きがい改革推進事業)	労働雇用課
760035	14	岐阜市新卒人材採用ブランディング補助金	労働雇用課
760035	15	岐阜市勤労者福祉事業補助金	労働雇用課
760035	16	勤労者生活資金融資事業	労働雇用課
760035	17	勤労者・事業者等耐震リフォーム資金融資事業	労働雇用課
760040	1	ながら川ふれあいの森管理事業	農林課
760040	2	ミニ生活環境保全林整備事業	農林課
760040	3	清流の国ぎふ森林環境整備事業	農林課
760040	4	森林整備促進事業	農林課
760040	5	分収造林「たずさえの森」事業	農林課
760040	6	鳥獣被害対策支援事業	農林課
760040	7	農政推進活動促進事業	農林課
760040	8	薬用作物栽培推進事業	農林課
760040	9	薬用作物生産推進事業	農林課
760040	10	岐阜市農業まつり開催負担金	農林課

番号-所属	番号-通番	事業名	担当課名
760040	11	有害鳥獣捕獲事業	農林課
760040	12	市民農園開設支援事業	農林課
760040	13	集落環境保全整備事業	農林課
760040	14	園芸振興会支援事業	農林課
760040	15	岐阜市金華山一帯のイノシシ被害対策協議会負担金	農林課
760040	16	ぎふベジ・ぎふ〜ど推進事業	農林課
760050	1	魚類放流事業	畜産課
760050	2	長良川下流域魚族保護対策協議会負担金	畜産課
760050	3	家畜診療及び人工授精業務	畜産課
760050	4	畜産構造改革支援事業	畜産課
760050	5	岐阜市畜産振興会補助事業	畜産課
760050	6	(公財)みつばちの家補助事業	畜産課
760050	7	世界農業遺産啓発事業	畜産課
760050	8	エコプラント椿事業	畜産課
760060	1	土地改良施設維持管理適正化事業負担金	農地整備課
760060	2	土地改良施設維持管理適正化事業補助金	農地整備課
760060	3	団体営かんがい排水事業補助金	農地整備課
760060	4	岐阜市土地改良推進事業補助金	農地整備課
760060	5	農業用施設改良整備事業	農地整備課
760070	1	岐阜市中央卸売市場市場協会(清掃事業)負担金	中央卸売市場
760070	2	全国中央卸売市場協会年会費	中央卸売市場

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760015	001
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜市産業・農業祭～ぎふ信長まつり～									
担当部名	経済部					担当課名	商工課			
実施方法	補助等		補助等の種類			その他負担金	実施主体	ぎふ信長まつり実行委員会		
開始・終了年度	昭和	32	年度～			年度	根拠法令・関連計画	(4期目)岐阜市中心市街地活性化基本計画、岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		①商業・農業・観光・物産等の振興、②中心市街地活性化、③岐阜市の広報、④市民参加によるにぎわいの創出の4点を目的とする中で、中心市街地である柳ヶ瀬・神田町一帯の商店街ににぎわいを呼び戻すには人が集うためのイベント(まつり)は必要不可欠である。また、「織田信長公」ゆかりの地である岐阜市のPRにもつながる。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		にぎわいを生み出すイベント(まつり)								
事業の対象	何を	各種イベント(まつり)の実施								
	誰に	市民								
	どのくらい	11月の第一土曜日と翌日曜日の2日間								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		・「信長公騎馬武者行列」において、信長役を「青年期」、「壮年期」と2名の演者とした。 ・岐阜一宮市喫茶文化交流企画を金公園で、ツナグテとのコラボ企画を柳ヶ瀬グラッスル35Gテラスで、回遊性スタンプラリーをやながせRテラスで開催。 ・金公園「わく☆わくキッズイベント」にて、大学生ボランティアの参加を受け入れ。								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	7,632	240	7,406	230	7,567	230
パートタイム会計年度任用職員A	121	12	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	300	60	270	52	275	50
計(A)	8,053	312	7,676	282	7,842	280

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	49,375	11,000	11,000
決算額(C)	49,233	10,872	8,563
差額(B-C)	142	128	2,437
執行率(C/B)	100%	99%	78%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	57,286	18,548	16,405

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	57,286	18,548	16,405

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	開催日数		単位	日
	令和4年度	令和5年度		令和6年度
目標値	2	2		2
実績値	2	2		2
達成率	100.0%	100.0%		100.0%

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	まつりが多くの人でにぎわい、観客の消費が喚起され、中心市街地の活性化が図られた。			
指標	観客数		単位	万人
	令和4年度	令和5年度		令和6年度
目標値（以上）	30	30		30
実績値	62	44		36
達成率	206.7%	146.7%		120.0%

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	5	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	来場者アンケート結果によると、過去にまつりに来場したことがある人の割合が全体の75%を占め、4人の3人がリピーターである。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	5	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	行政・民間・市民との協働のもと行われており、他の民間組織等が現状の死の役割を担うことは困難と考えられる。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	5	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	ツナグテ等の関係機関との連携企画や大学生ボランティアの活用等により、委託料削減や市スタッフの負担軽減を図り、市負担金において△2,437千円となった。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負担が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	3	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	まつりを2日間開催することで、目標30万人を超える観客数を達成している。令和5年度より、令和6年度が減少した理由は、1日目が悪天候により屋外イベントが中止となったことに起因。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	15 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) （実績のないものは直近の達成率により計算）		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	中心市街地活性化や産業振興、市民参加型による賑わい創出を目的とすることで、地域の持続可能な発展につながる。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	8	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	織田信長公や柳ヶ瀬商店街、喫茶文化といった市の歴史や地域に根付いた文化をまつりを通して再認識することで、「シビックプライドの醸成」が図れるとともに、まつりを観光資源として活用することで「持続可能な観光まちづくり」につながる。
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 （基準点を満たすものから選択）
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		改善		拡充	44 50	拡充	・40点以上：拡充 ・25点以上：継続 ・15点以上：改善 ・0点以上：縮小・廃止

様々なイベントがある中で、秋のぎふ信長まつりと、春の道三まつりが、人出をはじめとした規模で群を抜いている。また、開始から既に60回以上を数え、市民にも定着している。今後も、持続可能なぎふ信長まつりの運営に向け改良を行い、更なるにぎわいの創出に継続して取り組んでいく。

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760015	002
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜まつり協賛「道三まつり」									
担当部名	経済部					担当課名	商工課			
実施方法	補助等			補助等の種類		その他負担金	実施主体	道三まつり実行委員会		
開始・終了年度	昭和	48	年度～			年度	根拠法令・関連計画	(4期目)岐阜市中心市街地活性化基本計画、岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		①商業・農業・観光・物産等の振興、②中心市街地活性化、③岐阜市の広報、④市民参加によるにぎわいの創出の4点を目的とする中で、中心市街地である柳ヶ瀬・神田町一帯の商店街ににぎわいを呼び戻すには人が集うためのイベント(まつり)は必要不可欠である。また、「斎藤道三公」ゆかりの地である岐阜市のPRにもつながる。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		にぎわいを生み出すイベント(まつり)								
事業の対象	何を	各種イベント(まつり)の実施								
	誰に	市民								
	どのくらい	4月の第一土曜日と翌日曜日の2日間								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		・金公園南エリアにおける子ども向けイベント、キッチンカーの出店を実施 ・神輿パレード参加団体数が増加								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,816	120	6,440	200	6,580	200
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	290	58	224	43	281	51
計(A)	4,106	178	6,664	243	6,861	251

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	3,000	3,000	3,000
決算額(C)	3,000	3,000	3,000
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	7,106	9,664	9,861

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	7,106	9,664	9,861

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		改善		拡充	39 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
<p>様々なイベントがある中で、春の道三まつりと、秋のぎふ信長まつりが、人出をはじめとした規模で群を抜いている。また、開始から既に50回以上を数え、市民にも定着している。民間団体「NPO法人ぎふ睦」へのメインイベント「神輿パレード」事業移管も進んでおり、今後も継続して、地域の持続可能な発展につなげていく。</p>							

【1.基本情報】

事業名	岐阜市中小企業者事業資金融資事業									
担当部名	経済部					担当課名	商工課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	昭和	24	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業融資要綱、岐阜市中小企業融資要領、岐阜市中小企業融資保証料補填要綱、岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		中小企業が事業上必要とする資金を融資することにより、事業活動の促進を助長し、当面の金融円滑化並びに健全経営に寄与すると共に、それらの中小企業を保証する岐阜市信用保証協会の経営基盤の強化を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		市内金融機関に原資となる資金を預託し、金融機関から中小企業へ事業資金を低利率で融資し、その融資を受けた中小企業が、岐阜市信用保証協会へ支払うべき信用保証料の一部又は全部を市が補填する。								
事業の対象	何を	①中小企業へ事業資金を融資するため、金融機関へ資金原資を預託。②信用保証料の補填。③信用保証協会への出捐(平成29年度より廃止)。								
	誰に	金融機関、中小企業、岐阜市信用保証協会								
	どのくらい	①預託は融資取扱量に応じて行い、年利0.90%から2.90%で最長15年間、2億8千万円を限度に中小企業者へ融資する。 ②信用保証料は0.00%から2.20%の間で資金別に補填する。③保証協会へ1千万円を出捐する(平成29年度より廃止)。								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		①令和6年7月にぎふし経営力強化資金を創設 ②令和6年10月にぎふし経営力強化資金を一部改正								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	6,360	200	6,440	200	6,580	200
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	6,360	200	6,440	200	6,580	200

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	18,450,000	18,400,000	17,050,000
決算額(C)	18,393,872	18,367,923	16,897,753
差額(B-C)	56,128	32,077	152,247
執行率(C/B)	100%	100%	99%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	18,400,232	18,374,363	16,904,333

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	18,108,000	18,096,000	16,708,000
決算額(F)	18,095,663	18,096,657	16,659,036
差額(E-F)	12,337	-657	48,964
執行率(F/E)	100%	100%	100%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	304,569	277,706	245,297



**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	39 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
倒産の抑制や経済情勢の変化などに対応するため、当該事業は必要であり、継続して実施していく。							

【1.基本情報】

事業名	岐阜商工会議所経営改善普及事業補助金									
担当部名	経済部				担当課名		商工課			
実施方法	補助等		補助等の種類		団体事業補助金		実施主体	岐阜商工会議所		
開始・終了年度	昭和	36	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱・岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		岐阜商工会議所中小企業相談所が行う経営改善普及事業等に補助を行い、事業者への相談・指導体制と創業・経営革新への支援体制の充実を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		岐阜市の事業者に対する経営改善に関する相談及び指導や各種講習会の開催など、岐阜商工会議所中小企業相談所が行う経営改善普及事業等に補助を行う。								
事業の対象	何を	事業者の経営改善に対する補助金								
	誰に	岐阜商工会議所								
	どのくらい	経営改善普及事業における人件費及び相談・指導件数に基づき14,000,000円を上限とする。								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	159	5	161	5	165	5
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	159	5	161	5	165	5

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	14,000	14,000	14,000
決算額(C)	14,000	14,000	14,000
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	14,159	14,161	14,165

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	－	－	－

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	14,159	14,161	14,165

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	32 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
<p>市内事業者の経営改善のため、継続的な支援が必要である。          なお、平成28年度から、人件費及び相談・指導費に基づいて算出した額の合計により補助金額を決定している。</p>							

【1.基本情報】

事業名	柳津町商工会経営改善普及事業補助金									
担当部名	経済部				担当課名		商工課			
実施方法	補助等		補助等の種類		団体事業補助金		実施主体	柳津町商工会		
開始・終了年度	平成	18	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱・岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		柳津町商工会が行う経営改善普及事業に補助を行い、事業者への相談・指導体制と経営革新への支援体制の充実を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		柳津地域の事業者に対する経営改善に関する相談及び指導や各種講習会の開催など、柳津町商工会が行う経営改善普及事業に補助を行う。								
事業の 対象	何を	事業者の経営改善に対する補助金								
	誰に	柳津町商工会								
	どのくらい	経営改善普及事業における人件費及び相談・指導件数に基づき9,000,000円を上限とする。								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	159	5	161	5	165	5
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	159	5	161	5	165	5

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	8,880	8,880	8,880
決算額(C)	8,880	8,880	8,880
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	9,039	9,041	9,045

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	－	－	－

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	9,039	9,041	9,045

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	35 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
<p>市内事業者の経営改善のため、継続的な支援が必要である。          なお、平成28年度から、人件費及び相談・指導費に基づいて算出した額の合計により補助金額を決定している。</p>							

【1.基本情報】

事業名	岐阜県中小企業団体中央会事業補助金									
担当部名	経済部				担当課名		商工課			
実施方法	補助等		補助等の種類		団体事業補助金		実施主体	岐阜県中小企業団体中央会		
開始・終了年度	昭和	62	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱・岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		経営資源に制約のある中小企業は、個々で解決したい課題も多く、中小企業が相互に連携し、諸問題に対応していくために活動している当事業に対し支援を行う。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		中小企業組合等への経営相談・指導、雇用関係制度施策の普及、人材育成のための研修などの事業に補助を行う。								
事業の 対象	何を	中小企業の経営改善に対する補助金								
	誰に	岐阜県中小企業団体中央会								
	どのくらい	組合等組織強化事業の20%以内								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	159	5	161	5	165	5
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	159	5	161	5	165	5

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	120	120	120
決算額(C)	120	120	120
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	279	281	285

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	－	－	－

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	279	281	285

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	補助金額		単位	千円
	令和4年度	令和5年度		令和6年度
目標値	120	120		120
実績値	120	120		120
達成率	100.0%	100.0%		100.0%

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	地域経済の課題解決を図る。			
指標	巡回・窓口指導		単位	件
	令和4年度	令和5年度		令和6年度
目標値（以上）	770	770		770
実績値	2,500	2,421		2,545
達成率	324.7%	314.4%		330.5%

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	3	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	地方の中小企業において、今後の見通しは楽観視できない状況である。そのため、同団体によるきめ細やかな中小企業組合等の支援事業は重要である。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	5	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	国、県及び県内の20市が補助金や負担金を支出し、同団体が中小企業組合等に運営指導等を行うものである。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	事務手続のほとんどについてオンラインでやりとりしているため、効率的に実施できている。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	1	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	経営資源による制約が多い中小企業については、個々で解決しがたい課題も多く、組合等を組織して相互に連携し諸問題に対応しているが、当団体は、このような組合に対し支援を行うものであるため、アウトカムにはつながっているが、最終アウトカムにはつながっていない。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	15 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	中小企業については、業種により共通する大枠の課題から、個々による解決しがたい課題まで多くある。相互に連携し、諸問題に対応するために組織された組合等を支援している団体であるため、適当である。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	8	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	中小企業・小規模事業者の資金繰りや、事業承継、災害対応等の取組を支援することにより、事業継続リスクの抑制と事業者等の変化への適応力強化を図るという地域産業の支援の方向性が合致している。
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	38 50	継続	
	市内中小企業、組合等の経営改善のため継続的な支援が必要である。						

- ・40点以上:拡充
- ・25点以上:継続
- ・15点以上:改善
- ・0点以上:縮小・廃止

【1.基本情報】

事業名	事業承継サポート補助金									
担当部名	経済部					担当課名	商工課			
実施方法	補助等		補助等の種類			その他補助金	実施主体	市内中小企業者		
開始・終了年度	平成	28	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市事業承継サポート補助金交付要綱・岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		金融機関、公的機関、専門事業者が持つ企業情報を活用し、後継者不在により事業継続に悩む市内中小企業者に対し、事業承継に関する支援を行い、市内中小企業の事業継続と雇用の場の確保を図り、市内経済の進展の持続を目指す。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		市内中小企業者が、M&A(事業譲渡・株式譲渡等)により取引先等の企業に事業承継を行う費用の一部を補助する。								
事業の 対象	何を	補助対象経費:事業承継にかかる着手金(コンサルティング、事業承継計画の作成、マッチング仲介等の委託費)								
	誰に	金融機関、公的機関または専門事業者の支援を受け、M&Aにより事業承継を行う市内中小企業者								
	どのくらい	補助額:補助対象経費の1／2以内(限度額:500千円)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	636	20	644	20	658	20
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	636	20	644	20	658	20

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	1,500	1,500	1,500
決算額(C)	1,500	0	500
差額(B-C)	0	1,500	1,000
執行率(C/B)	100%	0%	33%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,136	644	1,158

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	－	－	－

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,136	644	1,158



【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	補助件数		単位	件
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値	3	3	3	
実績値	3	0	1	
達成率	100.0%	0.0%	33.3%	

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	M&A候補の探索及びその候補とともに条件等の交渉の実施			
指標	事業承継の着手件数		単位	件
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値（以上）	3	3	3	
実績値	3	0	1	
達成率	100.0%	0.0%	33.3%	

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	3	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	岐阜市中小企業景況調査（R7.1月） 事業承継について、「後継者を探している」と回答した企業13.0% 「廃業予定」と回答した企業24.1%
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	3	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	市内の金融機関や公的機関等を絡め、本市が補助金として支援を行うことで、市内中小企業の事業承継の一助となる。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	オンラインでの補助金申請および実績報告に対応しており、効率化が図られている。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	3	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	補助金の交付を受け、M&Aによる事業承継の着手につながっている。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	6 ／ 15	達成率20%ごとに1点（100%まで） （実績のないものは直近の達成率により計算）		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	5	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	M&Aによる事業承継への支援は、人口減少や高齢化による後継者不足といった課題解決に直接的に結びつく。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	8	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	事業承継の取組への支援が未来のまちづくり構想に記されている。
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	31 ／ 50	継続	・40点以上:拡充 ・25点以上:継続 ・15点以上:改善 ・0点以上:縮小・廃止
	M&Aによる事業承継は、中小企業者にとってハードルが高いものであるものの、金融機関や公的機関等を絡め、本市が補助金として支援を行うことで、市内中小企業の実業承継の一助となるため、継続して実施していく。						

【1.基本情報】

事業名	岐阜市中小企業等DX研修補助金									
担当部名	経済部					担当課名	商工課			
実施方法	補助等		補助等の種類			その他補助金	実施主体	市内中小企業等		
開始・終了年度	令和	6	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業等DX研修補助金交付要綱・岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		市内中小企業等のDX推進にかかる取組を支援し、生産性向上による市内経済の持続的な発展を目指す。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		公益財団法人ソフトピアジャパンが実施するDX・IT研修を受講する市内中小企業等に対し、費用の一部を補助する。								
事業の対象	何を	補助対象経費:公益財団法人ソフトピアジャパンが実施するDX・IT研修の受講料								
	誰に	公益財団法人ソフトピアジャパンが実施するDX・IT研修を受講する市内中小企業等								
	どのくらい	補助額:補助対象経費の1／2以内(限度額50千円／年間)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	0	0	658	20
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	0	0	658	20

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	0	0	480
決算額(C)	0	0	90
差額(B-C)	0	0	390
執行率(C/B)	—	—	19%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	0	748

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	240
決算額(F)	0	0	45
差額(E-F)	0	0	195
執行率(F/E)	—	—	19%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	0	703

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
					27 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
DX推進の必要性は感じているものの、「スキル・ノウハウがない」「人材が不足している」「予算が確保できない」として取り組めていない市内中小企業等に対して、補助金として支援することで、DX推進の一助となるため、継続して実施していく。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760015	009
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	海外産業交流推進事業									
担当部名	経済部					担当課名	商工課			
実施方法	補助等		補助等の種類		加入団体負担金		実施主体	友好都市等産業交流推進委員会		
開始・終了年度	平成	21	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		岐阜市と友好都市関係等にある海外の都市との間におけるアパレル産業をはじめとする各種産業交流と調査研究の実施。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		海外産業交流に資する事業及び産業交流全般にかかる情報収集等のため実施する事業に対し、負担金を交付する。								
事業の 対象	何を	市負担金								
	誰に	友好都市等産業交流推進委員会								
	どのくらい	友好都市等産業交流推進委員会で承認された額								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	966	30	2,961	90
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	966	30	2,961	90

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	0	1,481	6,771
決算額(C)	0	695	6,091
差額(B-C)	0	786	680
執行率(C/B)	—	47%	90%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	1,661	9,052

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	1,661	9,052

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	32 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
<p>地場産業の活性化を図るためには、官民が連携し、企業の海外展開を支援する事業を推進する必要があり、規模や内容の見直しを適宜行いながら事業を継続する。</p>							

【1.基本情報】

事業名	中小企業景況調査									
担当部名	経済部					担当課名	商工課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	5	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		市内中小企業に対し、日常の経営活動状況についてアンケートを行うことで、市内の経済状況を把握し、適切な施策を行うための資料とする。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		毎年7月と1月に、アンケート調査の対象となる300企業に調査票を送付し、返信された調査票を集計し、経済状況をポイントで表す。								
事業の対象	何を	中小企業の景況についてのアンケート調査								
	誰に	市内中小企業 300企業								
	どのくらい	年2回								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	636	20	644	20	165	5
パートタイム会計年度任用職員A	202	20	202	20	424	35
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	838	40	846	40	588	40

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	116	116	124
決算額(C)	90	84	92
差額(B-C)	26	32	32
執行率(C/B)	78%	72%	74%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	928	930	680

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	928	930	680

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	38 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
市内中小企業の経済活動状況を把握し、経営支援策等を進めるために必要な事業であることから、継続して実施していく。							

【1.基本情報】

事業名	岐阜市事業創造支援補助金									
担当部名	経済部					担当課名	商工課			
実施方法	補助等		補助等の種類		その他補助金		実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	21	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市事業創造支援補助金交付要綱、岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		①大学等の高度な技術を活用することにより産業の活性化を図る ②自社開発した製品・サービスの販路・提携先開拓による産業の活性化を図る								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		①大学等の技術や知識を活用して、新技術・新商品・新サービス等の共同研究開発を行う中小企業等に対し費用の一部を補助する(産学官連携) ②自社開発した製品・サービスの販路等のため見本市等への出展を行う市内中小企業者に対し、出展経費の一部を補助する(見本市等出展)								
事業の 対象	何を	①研究資金等(産学官連携) ②見本市等出展経費(見本市等出展)								
	誰に	①市内中小企業で大学等と連携して事業を行う企業(産学官連携) ②見本市等へ出展する市内中小企業等(見本市等出展)								
	どのくらい	①事業費の2/3以内で限度額300万円(産学官連携) ②対象経費の1/2以内で、限度額10万円(見本市等出展)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		②見本市等出展について、対面のみの出展でも補助対象とし、1件当たりの限度額を20万円から10万円にした。								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,272	40	1,288	40	1,316	40
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,272	40	1,288	40	1,316	40

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	5,000	7,000	7,000
決算額(C)	2,108	3,154	5,311
差額(B-C)	2,892	3,846	1,689
執行率(C/B)	42%	45%	76%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	3,380	4,442	6,627

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	3,380	4,442	6,627



**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	27 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
中小企業が産学連携し新技術の開発をするのに有効な施策であり、市内企業等の産業を活性化させると共に、企業等が新事業を展開しやすいまちを目指す。							

【1.基本情報】

事業名	ぎふしスタートアップ支援事業									
担当部名	経済部					担当課名	商工課			
実施方法	委託(民間)			補助等の種類			実施主体	(一社)岐阜みらいポータル協会		
開始・終了年度	令和	3	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		「岐阜イーストライジング24」において、「岐阜市リモートオフィスの運営」と「ぎふしスタートアップ相談窓口」を二本柱としたスタートアップ支援事業を行い、多様なライフスタイル対応できる労働環境を提供するとともに、市内での起業者数の増加や、企業間交流による新たな事業やサービスの創出などを図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		リモートオフィス(個室)、シェアオフィス(固定席)及びコワーキングスペース(自由席)の設置、スタートアップ相談窓口の設置、イベントやセミナー等の開催								
事業の対象	何を	起業や経営の相談、リモートオフィス								
	誰に	企業、個人								
	どのくらい	相談窓口は週6日、イベントやセミナーは月1回、リモートオフィスは毎日(祝日休館)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		・岐阜大学&岐阜薬科大学ラボツアー開催 ・岐阜市リバーズピッチ開催 ・STATION Ai活用								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,816	120	3,864	120	34,216	1,040
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	3,816	120	3,864	120	34,216	1,040

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	59,359	60,394	64,964
決算額(C)	59,359	60,394	64,775
差額(B-C)	0	0	189
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	63,175	64,258	98,991

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	20,860	20,860	10,041
決算額(F)	18,124	19,935	11,980
差額(E-F)	2,736	925	-1,939
執行率(F/E)	87%	96%	119%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	45,051	44,323	87,011

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		拡充		拡充	45 50	拡充	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
	地域経済活性化を図るため、新たな産業や事業を創出する事業であることから、引き続き、スタートアップを志す方や起業家などに必要となる事業を実施する。						

【1.基本情報】

事業名	岐阜地域産学官連携交流会									
担当部名	経済部					担当課名	商工課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	14	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		大学の技術の実用化。 産学共同研究による産業の高度化、新産業の創出。 大学の知識の活用による産業の活性化。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		岐阜市はコーディネーター役として、大学の教授と企業の代表者や研究者とのマッチングを積極的に行う。そのため、産学官連携の仕組みづくりを構築し、交流会など具体的事業を企画実施する。								
事業の 対象	何を	市内企業と大学の専門教授とのコーディネート								
	誰に	市内企業								
	どのくらい	産学連携創出に繋げるマッチングを行う								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	2,703	85	3,156	98	2,139	65
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	2,703	85	3,156	98	2,139	65

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	371	371	371
決算額(C)	418	425	385
差額(B-C)	-47	-54	-14
執行率(C/B)	113%	115%	104%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	3,121	3,581	2,524

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	3,121	3,581	2,524

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	出展ブース数		単位	ブース
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値	20	15	15	
実績値	15	14	12	
達成率	75.0%	93.3%	80.0%	

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	市内企業と岐阜地域の大学等とがマッチングする。			
指標	マッチング件数		単位	件
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	5	15	15	
実績値	3	8	5	
達成率	60.0%	53.3%	33.3%	

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	3	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	岐阜地域の大学及び高専11校の教員の専門知識と人財への関心は高い。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	3	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	岐阜商工会議所との共催事業であり、それぞれの得意分野を協力しながら実施している。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	大学・高専は周辺市町にも立地しており、参加企業は市外企業も多いため、H28年度より周辺市町と連携し、本事業に関する広報活動を行っている。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	3	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	大学等と企業の交流の場として、毎年度一定のマッチングがある。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	6 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	市内企業と岐阜地域の大学等との共同研究開発等が増加する。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	5	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	岐阜市産業振興ビジョンに関係している。
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 （基準点を満たすものから選択）
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	26 50	継続	・40点以上:拡充 ・25点以上:継続 ・15点以上:改善 ・0点以上:縮小・廃止
	本市と連携する大学等や商工会議所など関係機関と連携を図ることで、大学等の知識・技術が企業において活用され、産業の活性化を図ると共に、ひいては企業等が新事業を展開しやすいまちを目指す。						

【1.基本情報】

事業名	伝統的工芸品振興事業									
担当部名	経済部					担当課名	商工課			
実施方法	補助等			補助等の種類		団体事業補助金	実施主体	岐阜提灯協同組合、一般社団法人岐阜和傘協会		
開始・終了年度	昭和	62	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱、岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		岐阜の代表的な伝統的工芸品であり、特産品である「岐阜提灯」、「岐阜和傘」の振興を図る								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		岐阜提灯協同組合/一般社団法人岐阜和傘協会が行う、岐阜提灯/岐阜和傘の需要開拓、後継者育成、一般消費者への普及等年間を通じて行われる振興事業に、補助金を交付する								
事業の対象	何を	市補助金								
	誰に	岐阜提灯協同組合/一般社団法人岐阜和傘協会								
	どのくらい	振興計画に基づく事業で、国・県の補助対象となる場合、補助対象経費のうち、国・県の補助金額を除いた額。国・県の補助対象とならない場合、補助対象経費の1/2以内の額。(ただし、いずれも予算の範囲内に限る。)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		岐阜提灯(継続)→新しく作成した第6次振興計画に基づき、後継者確保・育成事業及び品質表示・情報提供事業を実施し、認知度の向上を図った。 岐阜和傘(継続)→人材育成事業においては3名の職人を育成し、原材料確保対策事業は令和6年度に代替材の検証を完了したほか、重要な作業工程の映像化に着手した。								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	477	15	2,898	90	1,974	60
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	477	15	2,898	90	1,974	60

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	2,000	2,000	2,000
決算額(C)	415	1,365	1,035
差額(B-C)	1,585	635	965
執行率(C/B)	21%	68%	52%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	892	4,263	3,009

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	892	4,263	3,009

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	補助金額		単位	千円
	令和4年度	令和5年度		令和6年度
目標値	2,000	2,000		2,000
実績値	416	1,365		1,035
達成率	20.8%	68.3%		51.8%

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	職人の育成、不足する原材料の代替材の活用可能性の検証等			
指標	岐阜市の魅力は「岐阜提灯・和傘・うちわ」だと思う人の割合		単位	%
	令和4年度	令和5年度		令和6年度
目標値（以上）	25	25		25
実績値	25	23		24
達成率	98.4%	92.8%		96.0%

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	5	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	伝統的工芸品は、独自の技術を要することから、ひとたび途絶えてしまうと容易に再興できない一方、全国的には既に35%の伝統的工芸品産地において、振興計画（産地団体が主体となって作成する、産地課題解決のための事業計画）の作成もできていない状況である。岐阜提灯、岐阜和傘はともに、産地団体が課題解決のための振興計画の作成を主体的に作成しており、支援ニーズは高い。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	3	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	岐阜提灯及び岐阜和傘は、国の伝統的工芸品に指定されており、振興計画を策定しているため、国・県から補助金等の支援を得られるが、市としても、地域のアイデンティティである伝統産業を守るため支援する必要がある。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	産地事情に精通した産地団体が主体的に取り組む事業に対して補助を行うため、専門的かつ効率的に実施できている。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	3	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	岐阜提灯は、令和6年度に後継者確保・育成事業及び品質表示・情報提供事業を行った。岐阜和傘では、人材育成事業（若手職人がベテラン職人に師事し、技術習熟を図る）や原材料確保事業（和傘基幹部品の代替材料選定・検証）といった産地課題解決に向けた新規事業を実施し、産地課題の解決に向けて着実に事業を進めている。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	12 / 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) （実績のないものは直近の達成率により計算）		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	5	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	岐阜提灯については需要の拡大が課題とされており、消費者への認知を高める事業を実施している。 岐阜和傘においては重要工程を担う職人の高齢化や、原材料の安定供給が喫緊の課題となっており、令和6年度は人材育成、代替材料の検証など、産地課題に即した即効性のある事業を展開できている。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	8	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	地域の誇りとなる伝統産業の魅力・ブランド力を高め、未来へ継承するために不可欠な事業であり、「自ら稼ぐ地域産業」への支援を掲げる未来のまちづくり構想と合致している。
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	39 ／ 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
	歴史ある郷土の伝統産業を守るため、伝統的工芸品として国の指定を受けている岐阜提灯/岐阜和傘の支援の継続が必要である。						



【1.基本情報】

事業名	岐阜ファッション産業ブランド確立支援										
担当部名	経済部					担当課名	商工課				
実施方法	補助等			補助等の種類		団体事業補助金	実施主体	地元ファッション産業関係事業者グループ及び業界団体			
開始・終了年度	平成	21	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱・岐阜市産業振興ビジョン			

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		岐阜ファッション産業界の振興と人材育成									
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		本市における団体等が実施する各種ブランド確立に向けた事業を支援する。									
事業の 対象	何を	団体等が実施する各種ブランド確立事業に対する市補助金									
	誰に	アパレルをはじめとするファッション産業関連事業者及び業界団体									
	どのくらい	県等の補助金がある場合は県等と同額以内で、補助金の合算が補助対象経費の3分の2を超えない額。単独補助の場合1/5以内									
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		岐阜マザーズコレクション及びグローバル人材育成事業の中止									

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,272	40	1,288	40	329	10
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,272	40	1,288	40	329	10

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	1,150	1,000	1,000
決算額(C)	291	311	195
差額(B-C)	859	689	805
執行率(C/B)	25%	31%	20%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,563	1,599	524

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,563	1,599	524



**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	34 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
<p>ファッションを学ぶ学生を対象とした人材育成事業が中心となっているが、岐阜市でファッションを学ぶ学生数が減少しており、留学生が中心となっている。実際の商品化や販路開拓となると、短期間では結果が出にくいので、もう一歩踏み込んだ取り組みが実施できるよう検討していく必要がある。</p>							

【1.基本情報】

事業名	岐阜ファッション産業連合会総合展示PR事業									
担当部名	経済部					担当課名	商工課			
実施方法	補助等			補助等の種類		団体事業補助金	実施主体	地元ファッション産業関係事業者グループ及び業界団体		
開始・終了年度	平成	23	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン、岐阜市中小企業振興補助金交付要綱、岐阜県中小企業販路開拓等支援事業費補助金交付要綱		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		岐阜アパレル業界の振興と活性化を図り、新規顧客の獲得、販路促進、産地宣伝を推進するため								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		国内見本市等の開催に要する経費の補助								
事業の 対象	何を	国内見本市等の開催に対する市補助金								
	誰に	(一社)岐阜ファッション産業連合会								
	どのくらい	補助対象経費の1/3以内								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,336	42	1,352	42	1,382	42
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,336	42	1,352	42	1,382	42

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	3,500	3,000	3,000
決算額(C)	2,650	1,247	1,239
差額(B-C)	850	1,753	1,761
執行率(C/B)	76%	42%	41%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	3,986	2,599	2,621

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	－	－	－

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	3,986	2,599	2,621

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	37 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
<p>会員数の減少等に伴い、成約額が減少傾向にあるが、岐阜市の主要産業であるアパレル産業振興は重要である。また、本事業は、岐阜のファッションイベントとして定着しつつあり、さらに岐阜アパレルを広くPRできるよう、継続して支援する。</p>							

【1.基本情報】

事業名	せんい祭									
担当部名	経済部					担当課名	商工課			
実施方法	補助等		補助等の種類		団体事業補助金		実施主体	(一社)岐阜ファッション産業連合会		
開始・終了年度	平成	15	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱、岐阜市産業振興ビジョン、岐阜県中心市街地活性化総合支援事業費補助金交付要綱		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		一般消費者及び観光客を対象に、岐阜アパレル製品の販売促進とPRを行い、JR岐阜駅前繊維問屋街地区の賑わいの創出及び繊維問屋街の売上向上につなげるため								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		中心市街地内において行われるにぎわい創出事業に要する経費の補助								
事業の対象	何を	団体が実施するにぎわい創出事業に対する市補助金								
	誰に	(一社)岐阜ファッション産業連合会								
	どのくらい	補助対象経費の1/3以内								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	382	12	386	12	395	12
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	382	12	386	12	395	12

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	1,200	1,200	1,200
決算額(C)	1,200	1,152	1,200
差額(B-C)	0	48	0
執行率(C/B)	100%	96%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,582	1,538	1,595

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	－	－	－

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,582	1,538	1,595

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	補助金額		単位	千円
	令和4年度	令和5年度		令和6年度
目標値	1,200	1,200		1,200
実績値	1,200	1,152		1,200
達成率	100.0%	96.0%		100.0%

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	一般消費者および観光客を対象に販売促進と岐阜アパレルのPRを実施。			
指標	来場者数		単位	人
	令和4年度	令和5年度		令和6年度
目標値（以上）	50,000	37,000		46,000
実績値	35,000	35,000		36,000
達成率	70.0%	94.6%		78.3%

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 (評価基準に適合することを示す具体的な数値等)
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	3	5	ニーズが高く必要性が高い(データを明記)	せんい祭は、JR岐阜駅前繊維問屋街の誘客力向上及び販路開拓を行うものであり、中心市街地活性化基本計画掲載事業として駅前地区の賑わい創出及び岐阜アパレル産業の活性化のために必要である。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	3	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	岐阜市の主要産業であるアパレル産業振興を目的としており、市が補助を行うことは妥当である。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している(金額を明記)	補助率は補助対象経費の1/3であり、業界団体が主体的に行っている事業に対して補助を行い、駅前地区の賑わい創出及び岐阜アパレル産業の活性化につながっているため、効率的に実施できている。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	5	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる(データの分析内容を明記)	JR岐阜駅前繊維問屋街の賑わいの創出につながっており、愛知県下でも知られるイベントとして定着している。会員数の減少等に伴い、出展者数が減少傾向にあるが、依然として会員企業の売上への貢献が大きい。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	10 / 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	年々、問屋街の事業者数が減っている中、出店企業の販売促進に繋がる。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	5	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	岐阜市の地場産業であるアパレル産業の振興に寄与しており、「自ら稼ぐ地域産業」への支援を掲げる未来のまちづくり構想と合致している。(中心市街地活性化計画)
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている(計画名を明記)	
			3	事業の一部が市の計画に関係している(計画名を明記)	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	32 50	継続	
	中心市街地活性化基本計画掲載事業として、JR岐阜駅前繊維問屋街の賑わい創出に繋がっており、愛知県下でも知られるイベントとして定着している。会員企業の売上への貢献も大きく、岐阜アパレル産業振興に必要な事業である。						

- ・40点以上: 拡充
- ・25点以上: 継続
- ・15点以上: 改善
- ・0点以上: 縮小・廃止

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760015	018
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜アパレル・縫製産業景気動向調査									
担当部名	経済部					担当課名	商工課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	昭和	63	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		岐阜市を中心とするアパレル産業・縫製産業の景気動向に関する情報の収集分析を行い、今後の岐阜市アパレル産業・縫製産業の振興と発展に役立て、地元企業の経営上の参考にすることを目的とする。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		4月～6月、7月～9月、10月～12月、1月～3月の四半期ごとに、対象のアパレル・縫製関連企業67社に、売上、財務状況などの9つの項目の調査をする。								
事業 の 対 象	何を	岐阜アパレル・縫製関連の景気動向調査								
	誰に	アパレル・縫製関連企業67社								
	どのくらい	年4回								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員A	808	80	808	80	968	80
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	808	80	808	80	968	80

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	25	25	25
決算額(C)	23	24	23
差額(B-C)	2	1	2
執行率(C/B)	92%	96%	92%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	831	832	991

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	831	832	991

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	33 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
岐阜市の主要産業であるアパレル産業振興のため、各種施策の検討・実施にあたり、数値資料を持つことは、行政として必要であるため、引き続き調査を実施する。							

【1.基本情報】

事業名	ファッション産業人材育成事業－ファッションセミナー－									
担当部名	経済部					担当課名	商工課			
実施方法	補助等		補助等の種類		団体事業補助金		実施主体	(一社)岐阜ファッション産業連合会		
開始・終了年度	平成	15	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱・岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		付加価値の高い商品を企画・開発することにより、岐阜アパレル産業の活性化を図るため								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		団体が実施する人材育成事業に要する経費の補助								
事業の 対象	何を	団体が実施する人材育成事業に対する市補助金								
	誰に	(一社)岐阜ファッション産業連合会								
	どのくらい	補助対象経費の1/5以内								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		予算額を20万円から10万円に減額								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	318	10	322	10	329	10
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	318	10	322	10	329	10

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	200	200	100
決算額(C)	84	83	86
差額(B-C)	116	117	14
執行率(C/B)	42%	42%	86%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	402	405	415

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	402	405	415



**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	32 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
岐阜市の主要産業であるアパレル業界関係者の資質向上を図り、その成果を新商品開発などに活かすことが引き続き求められるため、支援を継続する。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760015	020
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜市企業見学会									
担当部名	経済部					担当課名	商工課			
実施方法	委託(NPO)			補助等の種類			実施主体	委託先の団体		
開始・終了年度	令和	2	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		市内の優れた企業やものづくりの魅力を知ってもらうとともに、産業に対する興味・関心を高め、市内産業の未来を担う人材の育成を目指す。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		小学5・6年生を対象として、市内及び近隣市町の企業やものづくりの現場で学べる企業見学会を実施する。また、大学生スタッフに参加してもらうことで、大学生にも市内産業の魅力を知ってもらう機会とする。								
事業の 対象	何を	市内産業や見学する企業に関連する産業学習及び市内または市に隣接する市町に工場を有する企業の見学を実施。								
	誰に	市内在住または市内小学校に通う小学5・6年生の児童								
	どのくらい	市内小学校の夏休み期間中に2回開催								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,908	60	1,932	60	1,974	60
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,908	60	1,932	60	1,974	60

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	771	771	741
決算額(C)	717	683	626
差額(B-C)	54	88	115
執行率(C/B)	93%	89%	84%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,625	2,615	2,600

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,625	2,615	2,600

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
			継続		現状維持	28 50	継続
市内小学生のほか、大学生にも市内産業の魅力を知ってもらうことで短期的な雇用創出にも繋げていく必要があり、事業規模や内容の見直しを逐次行いながら事業を継続する。							

【1.基本情報】

事業名	中心市街地活性化推進事業									
担当部名	経済部					担当課名	中心市街地みらい戦略課			
実施方法	委託(出資団体)			補助等の種類			実施主体	(一財)岐阜市未来のまちづくり財団		
開始・終了年度	平成	18	年度～			年度	根拠法令・関連計画	(4期目)岐阜市中心市街地活性化基本計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		不動産所有者、創業希望者、イベント実施主体等に対し、場所(ハード)づくりと、コンテンツ(ソフト)づくりの両面から、リノベーションなどの活性化を促進させる取り組みの支援や、中心市街地のエリアの価値を高めることを目的とした事業を支援することで中心市街地の活性化を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		中心市街地活性化支援事業 ・中心市街地活性化に関する相談対応や情報発信を行う。 ・商店街やまちづくり団体等の活動への助言、調整								
事業の 対象	何を	団体等が事業を円滑に進めるための技術的支援								
	誰に	商店主、事業者、市民								
	どのくらい	100件程度(中心市街地活性化に関する相談)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	954	30	966	30	987	30
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	954	30	966	30	987	30

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	23,947	23,907	18,878
決算額(C)	23,947	23,907	18,878
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	24,901	24,873	19,865

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	24,901	24,873	19,865

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	38 50	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・40点以上: 拡充</li> <li>・25点以上: 継続</li> <li>・15点以上: 改善</li> <li>・0点以上: 縮小・廃止</li> </ul>
<p>まちづくりにおける専門的な知見を有する(一財)岐阜市未来のまちづくり財団が、中心市街地のエリア価値を向上させるため、様々な推進事業を実施している。中心市街地活性化に資するイベントや出店等に係る相談件数も増加傾向にあり、まちなかの魅力づくりの一助となっていることから、継続して実施していく。</p>							

【1.基本情報】

事業名	リノベーションまちづくり事業									
担当部名	経済部				担当課名		中心市街地みらい戦略課			
実施方法	委託(出資団体)		補助等の種類				実施主体	(一財)岐阜市未来のまちづくり財団		
開始・終了年度	令和	元	年度～			年度	根拠法令・関連計画	(4期目)岐阜市中心市街地活性化基本計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		リノベーションまちづくりの第2ステージとして、まちづくりに興味があり、まちをフィールドに活動しようとしている人たちがまちと多様に関われる機会をつくることで、まちづくりの担い手(興味・参加型)の育成・創出し、まちづくりの担い手の裾野拡大を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		まちづくりに興味がある人たちが、まちの新旧の様々な資源(お店、人、空間、歴史、文化など)の魅力を活かした体験プログラムを提供することを通して、より多くのまちづくりの担い手の育成・裾野拡大を図る。(柳ヶ瀬日常ニナーレの開催)								
事業の対象	何を	①柳ヶ瀬日常ニナーレの開催 ②リノベーションまちづくりの機運向上イベントの実施 ③コミュニティを形成するための場の提供(柳ヶ瀬テーブルトークの開催)								
	誰に	まちづくりに興味を持ち始めた人(市民等)、柳ヶ瀬周辺の商店主 など								
	どのくらい	①体験プログラム数66(パートナー55名) ②1回(参加者36名) ③6回(参加者103名)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		①夜のにぎわいに資するプログラムの企画 ③参加者同士の交流を高める								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	954	30	966	30	987	30
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	954	30	966	30	987	30

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	27,960	29,069	32,015
決算額(C)	27,952	29,067	32,007
差額(B-C)	8	2	8
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	28,906	30,033	32,994

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	13,980	13,980	14,534
決算額(F)	13,976	14,534	16,008
差額(E-F)	4	-554	-1,474
執行率(F/E)	100%	104%	110%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	14,930	15,499	16,986

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	44 50	拡充	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
中心市街地活性化において、リノベーションまちづくりは引き続き強力に取り組む必要があることから、継続して実施していく。							



事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760021	003
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜市中心市街地まちづくり活動事業補助金									
担当部名	経済部				担当課名		中心市街地みらい戦略課			
実施方法	補助等		補助等の種類		団体事業補助金		実施主体	(一財)岐阜市未来のまちづくり財団		
開始・終了年度	平成	26	年度～			年度	根拠法令・関連計画	—		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		中心市街地の活性化を図るため、今ある資産を活かし、新しい使い方をしてまちを変える「リノベーションまちづくり」を官民が連携して推進することを目的としている。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		リノベーションまちづくりの拠点として、まちなか活性化活動拠点施設を運営する。								
事業の 対象	何を	まちなか活性化活動拠点施設の運営								
	誰に	中心市街地整備推進機構								
	どのくらい	ソフト事業: 補助対象経費から国等の補助金を除いた額以内      ハード事業: 補助対象経費の2分の1								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		施設利用の周知などにより、利用者が増加しており、収支も改善した。								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	318	10	322	10	329	10
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	318	10	322	10	329	10

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	26,000	26,000	26,000
決算額(C)	26,000	26,000	26,000
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	26,318	26,322	26,329

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	26,318	26,322	26,329



【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	施設利用者数		単位	人
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値	28,000	33,000	50,000	
実績値	49,855	40,613	49,297	
達成率	178.1%	123.1%	98.6%	

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	リノベーションまちづくりの拠点として様々な人が利用し、まちの魅力となるコンテンツの源となる集い・交流が生まれる。			
指標	施設における「まちの魅力となる集いや交流」の回数		単位	回
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値（以上）	59	64	47	
実績値	64	47	77	
達成率	108.5%	73.4%	163.8%	

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	3	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	まちの魅力となるコンテンツの源となる人たちの交流の場として利用されており、リノベーションまちづくりの推進に必要な事業である。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	5	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	本市が中心市街地整備推進機構に指定する団体が行う事業に対する補助であり、民間・国・県での実施は考えにくい。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	5	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	施設利用の周知などにより、利用者が増加しており、収支も改善した。（施設利用収入 R5 1,879千円 → R6 4,764千円）
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	3	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	リノベーションまちづくり活動拠点として、まちづくりセミナー、ワークショップ、イベント開催など広く活用されている。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	13 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	まちの魅力となるコンテンツの源となる集い・交流が生まれることで、将来的なまちの活性化に繋がっている。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	5	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	中心市街地活性化基本計画
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	37 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
	「やながせRテラス」ではまちの魅力となるコンテンツの源となる人たちの交流の場として利用されており、リノベーションまちづくりの推進に必要な事業である。今後は柳ヶ瀬広場の整備を見据え、補助のあり方を検討する必要がある。						

- ・40点以上：拡充
- ・25点以上：継続
- ・15点以上：改善
- ・0点以上：縮小・廃止

【1.基本情報】

事業名	岐阜市中心市街地空き店舗活用事業									
担当部名	経済部					担当課名	中心市街地みらい戦略課			
実施方法	補助等			補助等の種類		その他補助金	実施主体	商店街団体又は商店街団体から推薦を受けた個人、法人		
開始・終了年度	平成	9	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中心市街地空き店舗活用事業等補助金交付要綱		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		空き店舗の減少により商店街の連続性を保ち、モールとしての魅力を維持することで、活力と賑わいのある商店街づくりを推進する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		小売業等を営む出店者が、空き店舗を活用して行う事業に対して3年間を限度として、店舗賃借料と初期費用の一部を助成する。								
事業の 対象	何を	中心市街地空き店舗等活用事業に対する補助金								
	誰に	商店街団体又は商店街団体から推薦を受けた出店者								
	どのくらい	補助対象経費 店舗賃借料 1年目1/3以内 2年目1/4以内 3年目1/6以内 各年上限60万円 初期費用 1/2以内 上限100万円(内訳 改装費50万円 その他50万円)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		補助申請期間の変更								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	2,226	70	2,254	70	2,303	70
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	2,226	70	2,254	70	2,303	70

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	34,717	35,132	34,733
決算額(C)	25,905	25,730	25,605
差額(B-C)	8,812	9,402	9,128
執行率(C/B)	75%	73%	74%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	28,131	27,984	27,908

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	28,131	27,984	27,908

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	36 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
空き店舗を減少させ中心市街地の活性化を図るために、当事業は一定の効果があることから、継続して実施していく。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760021	005
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	JR岐阜駅周辺施設連携促進協議会									
担当部名	経済部				担当課名		中心市街地みらい戦略課			
実施方法	補助等		補助等の種類		加入団体負担金		実施主体	JR岐阜駅周辺施設連携促進協議会		
開始・終了年度	平成	20	年度～			年度	根拠法令・関連計画		JR岐阜駅周辺施設連携促進協議会規約	

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		JR岐阜駅周辺地域が一体的な一つの街として、集客性、回遊性、利便性、機能性などの向上を図るため、駅周辺施設が協働して活性化に向けた取り組みを行うことにより、JR岐阜駅周辺の賑わいを創出、商業の活性化、ひいては中心市街地の活性化を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		・駅周辺一帯を活用した賑わい創出イベント(ステージイベント、飲食、物販等)の実施 ・駅周辺施設全体を把握できる案内ガイドマップの作成 ・安心安全な地域を実現するための情報共有の徹底								
事業の 対象	何を	JR岐阜駅周辺活性化事業に対する負担金								
	誰に	JR岐阜駅周辺施設連携促進協議会								
	どのくらい	500千円								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	636	20	644	20	658	20
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	636	20	644	20	658	20

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	500	500	500
決算額(C)	474	465	372
差額(B-C)	26	35	128
執行率(C/B)	95%	93%	74%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,110	1,109	1,030

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,110	1,109	1,030

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	賑わい・創出イベントの開催		単位	回
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値	2	1	2	
実績値	2	2	2	
達成率	100.0%	200.0%	100.0%	

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	JR岐阜駅周辺の賑わいの創出			
指標	主催イベント来街者数		単位	人
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値（以上）	8,000	8,000	8,000	
実績値	1,700	3,030	－	
達成率	21.3%	37.9%	－	

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	3	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	JR岐阜駅周辺施設の円滑な運営のため各施設が情報共有を図り連携することは重要である。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	3	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	JR岐阜駅周辺施設を所管している県、市、民間企業が負担金を捻出。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	構成員の見直しなど、協議会のスリム化は実施された。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	3	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	JR岐阜駅周辺施設の円滑な運営のため各施設が連携を図っており、各施設の情報も共有できている。イベントの実施などにより、来街者が見込めることから、一定の効果がある。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	2 ／ 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) （実績のないものは直近の達成率により計算）		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	負担金は自主イベントやマップの作成費用等であり、賑わいと利便性に寄与している。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	8	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	JR岐阜駅周辺施設が協議し連携を図ることは重要である。ただし、負担金を徴することについて見直しを図るべく、平成30年度に協議を行ったが、必要な経費であり継続すべきであるとの意見が多かったため、現状維持となった。
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	25 ／ 50	継続	
	JR岐阜駅周辺施設の円滑な運営のため各施設が連携を図っており、各施設の情報も共有できている。イベントの実施などにより来街者が見込め、一定の効果があることから、継続して実施していく。						

・40点以上：拡充  
・25点以上：継続  
・15点以上：改善  
・0点以上：縮小・廃止

【1.基本情報】

事業名	柳ヶ瀬ジュラシックアーケード									
担当部名	経済部				担当課名		中心市街地みらい戦略課			
実施方法	補助等		補助等の種類		団体事業補助金		実施主体	柳ヶ瀬ジュラシックアーケード実行委員会		
開始・終了年度	平成	23	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		趣向を凝らした多種多様なイベントを開催することにより、商店街の来街者を増やし、賑わいを創出し、商店街と中心市街地の活性化を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		柳ヶ瀬商店街振興組合連合会が実施するイベントであるジュラシックアーケード(可動式大型模型展示)に対して助成する。								
事業の 対象	何を	柳ヶ瀬ジュラシックアーケード(可動式大型模型展示)開催に対する補助金								
	誰に	柳ヶ瀬ジュラシックアーケード実行委員会								
	どのくらい	補助対象経費の3分の1以内(上限300万円)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	636	20	644	20	658	20
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	636	20	644	20	658	20

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	900	900	900
決算額(C)	898	900	797
差額(B-C)	2	0	103
執行率(C/B)	100%	100%	89%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,534	1,544	1,455

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,534	1,544	1,455

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	34 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
魅力ある商店街の店づくりや来街者を増大させるために当事業は一定の効果があることから、継続して実施していく。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760021	007
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	商店街共同施設整備事業									
担当部名	経済部					担当課名	中心市街地みらい戦略課			
実施方法	補助等			補助等の種類		その他補助金	実施主体	商店街団体(商店街振興組合、発展会等)		
開始・終了年度	昭和	62	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		商店街の魅力アップと快適な商業空間の創設								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		商店街団体等から要望のあった街路灯やアーケード等の共同施設の新設(建替えを含む)及び修繕について助成する。								
事業の 対象	何を	街路灯、アーケード、カラー舗装、その他の共同施設等の新設または修繕する事業に対する補助金								
	誰に	商店街団体等(商店街振興組合、発展会等)								
	どのくらい	事業費の25%以内(商店街振興組合)または20%(発展会等)以内								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	286	9	290	9	0	0
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	286	9	290	9	0	0

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	15,000	408	273
決算額(C)	15,000	408	0
差額(B-C)	0	0	273
執行率(C/B)	100%	100%	0%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	15,286	698	0

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	15,286	698	0



**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	37 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
来街者の安全安心の観点からも当該事業は非常に重要であることから、継続して実施していく。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760021	008
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	商店街街路灯等電灯料補助									
担当部名	経済部					担当課名	中心市街地みらい戦略課			
実施方法	補助等			補助等の種類		団体事業補助金	実施主体	商店街団体(商店街振興組合、発展会等)		
開始・終了年度	昭和	62	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市街路灯等電灯料補助金交付要綱		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		商店街機能の強化及び商店街の活性化を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		市内の商店街活動を行う団体に電灯料の一部を助成する。								
事業の 対象	何を	商店街街路灯の電灯料に対する補助金								
	誰に	商店街団体(商店街振興組合、発展会等)								
	どのくらい	管理する街路灯の電灯料を一部助成(上限 法的団体20万円、任意団体10万円)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	254	8	258	8	1,086	33
パートタイム会計年度任用職員A	808	80	808	80	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,062	88	1,066	88	1,086	33

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	3,192	3,508	3,426
決算額(C)	3,122	2,717	2,967
差額(B-C)	70	791	459
執行率(C/B)	98%	77%	87%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	4,184	3,783	4,053

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	4,184	3,783	4,053

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	36 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
来街者に安心・安全で、明るい商店街を回遊してもらうために、当事業は一定の効果があることから、継続して実施していく。							

【1.基本情報】

事業名	ぎふ柳ヶ瀬夏まつり									
担当部名	経済部				担当課名		中心市街地みらい戦略課			
実施方法	補助等		補助等の種類		団体事業補助金		実施主体	ぎふ柳ヶ瀬夏まつり実行委員会		
開始・終了年度	令和	2	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中小企業振興補助金交付要綱		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		ぎふ長良川花火大会と連携し、商店街全体で長良川花火大会を盛り上げていくことを目的に、柳ヶ瀬商店街の「夏まつり」をテーマに各種のイベントを実施し、商店街のにぎわい創出及び活性化を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		ぎふ柳ヶ瀬夏まつり実行委員会(岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会等)が実施するイベント「ぎふ柳ヶ瀬夏まつり」に対し、助成をする。								
事業の対象	何を	「ぎふ柳ヶ瀬夏まつり」開催に対する補助金								
	誰に	ぎふ柳ヶ瀬夏まつり実行委員会								
	どのくらい	補助対象経費の3分の1以内(上限300万円)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		ぎふ長良川花火大会と同時開催								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	636	20	0	0	658	20
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	636	20	0	0	658	20

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	1,000	0	1,000
決算額(C)	964	0	429
差額(B-C)	36	0	571
執行率(C/B)	96%	-	43%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,600	0	1,087

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,600	0	1,087

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持			29 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
多くの来街者が訪れることにより、商店街振興及び中心市街地の活性化に一定の効果があることから、継続して実施していく。							

【1.基本情報】

事業名	企業立地促進助成金									
担当部名	経済部					担当課名	企業立地推進課			
実施方法	補助等			補助等の種類		その他補助金	実施主体	市内で施設を新増設し、指定を受けた事業者		
開始・終了年度	昭和	63	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市企業立地促進助成条例		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		産業の多角化及び高度化を促進するとともに、雇用の拡大を図り、経済の活性化と市民生活の安定に資する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		市内に本店や工場等の施設を新増設し、投下固定資産額等の要件を満たした企業に助成金を交付する。								
事業の対象	何を	施設の設置に伴い、取得した固定資産に対する固定資産税等相当額又は施設の賃借料の1/4及び事業所税相当額並びに雇用促進助成金								
	誰に	市内で施設を新増設し、指定を受けた事業者								
	どのくらい	(1)施設設置助成金:施設の設置に伴い取得した固定資産に対する固定資産税・都市計画税相当額又は賃借料の1/4及び事業所税相当額を5年間助成 (2)雇用促進助成金:新たに常時雇用された市民又は市内に転入した常時雇用者1人あたり50万円を1年間助成								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	4,134	130	4,186	130	8,554	260
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	4,134	130	4,186	130	8,554	260

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	148,669	106,259	82,009
決算額(C)	147,672	106,259	82,009
差額(B-C)	997	0	1
執行率(C/B)	99%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	151,806	110,445	90,563

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	151,806	110,445	90,563

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	28 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
助成金を交付することで、企業の進出や設備投資を促進することができており、雇用の創出や税収の増加につながっているため、継続して実施していく。							

【1.基本情報】

事業名	ものづくり産業等集積地計画推進事業									
担当部名	経済部					担当課名	企業立地推進課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	20	年度～			年度	根拠法令・関連計画	ものづくり産業等集積地計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		ものづくり産業等集積地に企業を誘致することで、雇用の創出、所得・人口の増加、市税の増収等を図り、市民生活の向上に大きく寄与する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		各地域での説明会開催や周辺のインフラ整備、各種法規制に係る許認可への対応支援等により、ものづくり産業等集積地への企業誘致を推進する。								
事業の 対象	何を	ものづくり産業等集積地(三輪・黒野・柳津)								
	誰に	進出企業								
	どのくらい	累計20ha以上								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		柳津:多数の立地希望企業からニーズがあり、地区計画区域を37.8haに拡大した。 三輪:立地企業1社が地権者の同意を得て、3.7haで耕作を開始した。								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	24,804	780	41,860	1,300	59,878	1,820
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	24,804	780	41,860	1,300	59,878	1,820

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	7,941	79,222	256,206
決算額(C)	7,851	70,171	197,732
差額(B-C)	90	9,051	58,474
執行率(C/B)	99%	89%	77%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	32,655	112,031	257,610

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	5,129	155,788
決算額(F)	0	5,129	155,788
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	100%	100%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	32,655	106,902	101,822



**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		拡充	37 50	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・40点以上: 拡充</li> <li>・25点以上: 継続</li> <li>・15点以上: 改善</li> <li>・0点以上: 縮小・廃止</li> </ul>
<p>製造業等の企業を市内3地域に集積することで、市内の産業振興や税収の増加、雇用の拡大に結びついているため、継続して実施していく。</p>							

【1.基本情報】

事業名	サンライフ岐阜運営管理									
担当部名	経済部					担当課名	労働雇用課			
実施方法	委託(民間)			補助等の種類			実施主体	株式会社技研サービス		
開始・終了年度	昭和	59	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市勤労者ふれあいセンター条例、岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		勤労者の福祉向上、心身の健康保持および体力向上並びに市民の文化および教養の向上を図るため、施設を供与する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		サンライフ岐阜の運営(利用受付、貸室等の貸出し、利用料金の徴収など)、施設内外の保全、施設および設備等の保守管理、自主事業の実施								
事業の 対象	何を	サンライフ岐阜の施設等								
	誰に	施設利用者								
	どのくらい	月曜日・年末年始を除く毎日								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,526	48	1,546	48	1,579	48
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,526	48	1,546	48	1,579	48

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	10,330	9,504	8,854
決算額(C)	12,223	9,391	8,520
差額(B-C)	-1,893	113	334
執行率(C/B)	118%	99%	96%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	13,749	10,937	10,099

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	37	31	48
決算額(F)	49	463	43
差額(E-F)	-12	-432	5
執行率(F/E)	132%	1494%	90%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	13,700	10,474	10,056

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	29 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
勤労者に選ばれるまちづくりを進めるために勤労者の福祉向上のための本施設は重要であり、継続して実施していく。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760035	002
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜市勤労会館運営管理									
担当部名	経済部					担当課名	労働雇用課			
実施方法	委託(民間)			補助等の種類			実施主体	岐阜地区労働組合協議会		
開始・終了年度	昭和	58	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市勤労会館条例、岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		勤労者の福祉を増進し、文化、教養の向上を図るため、施設を供与する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		岐阜市勤労会館の運営(利用受付、貸室等の貸出し、使用料の徴収など)、施設内外の保全、施設および設備等の保守管理								
事業の 対象	何を	岐阜市勤労会館の施設等								
	誰に	施設利用者								
	どのくらい	月曜日・年末年始を除く毎日								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,526	48	1,546	48	1,579	48
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,526	48	1,546	48	1,579	48

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	5,622	22,809	4,894
決算額(C)	6,245	21,616	4,871
差額(B-C)	-623	1,193	23
執行率(C/B)	111%	95%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	7,771	23,162	6,450

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	1,817	17,265	2,223
決算額(F)	2,060	16,692	2,038
差額(E-F)	-243	573	185
執行率(F/E)	113%	97%	92%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	5,711	6,470	4,412

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	30 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
勤労者に選ばれるまちづくりを進めるために勤労者の福祉を増進するための本施設は重要であり、継続して実施していく。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760035	003
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	職業相談									
担当部名	経済部					担当課名	労働雇用課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	15	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市障害者計画、岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		高年齢者や障がい者など就職が困難な求職者の就職機会の増大を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		就職が困難な求職者を対象に市民相談室で職業相談を実施する。								
事業の対象	何を	職業相談								
	誰に	高年齢者や障がい者など就職が困難な求職者								
	どのくらい	毎週火～金曜日13時～16時30分								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	382	12	386	12	395	12
パートタイム会計年度任用職員A	1,535	152	1,485	147	1,682	139
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,917	164	1,871	159	2,077	151

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	1,494	1,507	1,766
決算額(C)	1,238	1,306	1,654
差額(B-C)	256	201	112
執行率(C/B)	83%	87%	94%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	3,155	3,177	3,731

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	3,155	3,177	3,731

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	26 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
高齢者や障がい者など働きづらさを抱えた方に対する職業相談窓口は必要であり、当該事業は非常に重要であることから、継続して実施していく。							

【1.基本情報】

事業名	労働なんでも相談事業									
担当部名	経済部				担当課名		労働雇用課			
実施方法	委託(その他)			補助等の種類			実施主体	岐阜県社会保険労務士会岐阜支部		
開始・終了年度	平成	15	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		賃金、解雇、配置転換、労働契約、パート労働、いじめ、セクハラ、労使間紛争、助成金などの労働に関する相談や、労災保険、雇用保険、健康保険、年金保険などの社会保険に係る相談がワンストップでできる窓口を設け、市民サービスの向上を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		毎週金曜日9時～16時まで市民相談室で、社会保険労務士による労働相談を行う。								
事業の 対象	何を	社会保険労務士による労働相談								
	誰に	市民								
	どのくらい	毎週金曜日6時間(9時から12時、13時から16時)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,113	35	1,127	35	1,152	35
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,113	35	1,127	35	1,152	35

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	880	827	880
決算額(C)	880	827	880
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,993	1,954	2,032

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	－	－	－

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,993	1,954	2,032



**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	33 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
専門家(社会保険労務士)による相談窓口は市民や事業者が必要であるため継続して実施する。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760035	005
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	人材確保サポート事業									
担当部名	経済部				担当課名		労働雇用課			
実施方法	補助等		補助等の種類		その他補助金		実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	15	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市人材確保サポート奨励金交付要綱 岐阜市まち・ひと・しごと創生総合戦略、岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		就職が困難な若年者、中高年齢者及び障がい者の早期雇用の実現や雇用機会の創出を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		就職が困難な若年者、中高年齢者及び障がい者の早期雇用の実現や雇用機会の創出を図る。								
事業の 対象	何を	岐阜市人材確保サポート奨励金								
	誰に	国のトライアル雇用を行った後、常用雇用した事業主								
	どのくらい	3ヶ月常用雇用者1人につき100,000円								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,908	60	1,932	60	1,974	60
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,908	60	1,932	60	1,974	60

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	1,600	1,100	1,100
決算額(C)	500	800	800
差額(B-C)	1,100	300	300
執行率(C/B)	31%	73%	73%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,408	2,732	2,774

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,408	2,732	2,774

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	30 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
市内企業の常時雇用に資する事業で、非常に重要であることから、継続して実施を行う。							

【1.基本情報】

事業名	シルバー人材センター事業費助成									
担当部名	経済部					担当課名	労働雇用課			
実施方法	補助等			補助等の種類		団体事業補助金	実施主体	(公社)岐阜市シルバー人材センター		
開始・終了年度	昭和	56	年度～			年度	根拠法令・関連計画	高齢者等の雇用の安定等に関する法律、岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		高齢者に短期的、臨時的な就業の機会を提供し、仕事を通じて、生きがいの充実、社会参加の促進を図り、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		60歳以上の高齢者が会員として構成され、高齢者に就業の機会を提供するシルバー人材センターの運営費及び各種事業について助成する。								
事業の対象	何を	(公社)岐阜市シルバー人材センターの運営に対する補助金								
	誰に	(公社)岐阜市シルバー人材センター								
	どのくらい	国と同基準								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	318	10	322	10	329	10
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	318	10	322	10	329	10

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	22,329	23,929	23,529
決算額(C)	22,329	23,929	23,439
差額(B-C)	0	0	90
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	22,647	24,251	23,768

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	22,647	24,251	23,768

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	42 50	拡充	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
仕事を通じて高齢者の生きがいの充実、社会参加の促進を図り、全ての人に居場所と出番がある活力ある地域社会づくりを行うためには、シルバー人材センターの事業が有効であり、それを円滑に運営できるよう、事業を継続する。							

【1.基本情報】

事業名	岐阜市労働実態調査									
担当部名	経済部					担当課名	労働雇用課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	8	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		市内中小企業事業所の労働条件等の実態を把握して、行政上の基礎資料を得る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		毎年9月に、日本産業分類にある業種から市内中小企業事業所を従業者規模別に層別抽出した2,500事業所に対して、郵送によるアンケート調査を実施する。								
事業の 対象	何を	労働条件等についてのアンケート調査								
	誰に	市内中小企業事業所から無作為抽出した2, 500事業所								
	どのくらい	年1回								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	795	25	805	25	823	25
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	795	25	805	25	823	25

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	677	693	704
決算額(C)	617	639	619
差額(B-C)	60	54	85
執行率(C/B)	91%	92%	88%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,412	1,444	1,442

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	－	－	－

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,412	1,444	1,442

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	調査票発送件数		単位	件
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値	2,500	2,500	2,500	
実績値	2,500	2,500	2,500	
達成率	100.0%	100.0%	100.0%	

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	市内事業所に対してアンケート調査を実施することで、岐阜市内の労働状況等の実態を把握する。			
指標	回答件数		単位	件
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値（以上）	1,250	1,250	1,250	
実績値	1,102	1,320	1,168	
達成率	88.2%	105.6%	93.4%	

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	3	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	調査結果は労働雇用課だけでなく、経済政策課、男女共生・生涯学習推進課、未来創造研究室においても活用されており、ニーズが大きい。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	3	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	市内企業の労働雇用状況を把握する唯一の調査であり、市の施策検討のためには市が独自で実施することが一番事業効果が高い。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	調査回答方法にオンライン回答も導入し効率化している。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	1	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	アウトプット（実施件数）と直接アウトカム（回答件数）のつながりは少し不明確なため見直しが必要である。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	13 / 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) （実績のないものは直近の達成率により計算）		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	市の施策検討の資料であり、将来の課題解決に間接的に結びつく事業である。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	3	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	岐阜市産業振興ビジョン
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	29 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
	岐阜市はワークダイバーシティを推進しており、政策を進めるために本事業において市内企業の労働実態をきめ細やかに把握することは重要であることから、調査項目を見直しながら継続して実施する。						

【1.基本情報】

事業名	ぎふ仕事フェア									
担当部名	経済部				担当課名		労働雇用課			
実施方法	委託(民間)		補助等の種類				実施主体	(株)中日アド企画 岐阜支社		
開始・終了年度	平成	25	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン、岐阜連携都市圏ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		市内企業の人材確保、市内求職者の就業支援のため、本市及び近隣市町の求職者が市内企業等へ就職・転職する機会を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		岐阜連携中枢都市圏を構成する近隣市町等と連携して合同企業説明会を開催する。								
事業の 対象	何を	合同企業説明会「ぎふ仕事フェア」(圏域企業等就職合同説明会)								
	誰に	求職者(新卒見込者、既卒者、転職希望者、パート・アルバイト希望者)								
	どのくらい	年1回、参加人員約300名を対象に対面形式とWEB形式のハイブリッドで実施								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		出展企業に対して、インターンシップ参加希望者に向けた情報発信の場としての活用を承認								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,654	52	1,674	52	1,711	52
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,654	52	1,674	52	1,711	52

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	10,598	10,999	9,799
決算額(C)	8,239	8,228	8,030
差額(B-C)	2,359	2,771	1,769
執行率(C/B)	78%	75%	82%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	9,893	9,902	9,741

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	5,300	5,499	4,899
決算額(F)	4,119	4,114	4,015
差額(E-F)	1,181	1,385	884
執行率(F/E)	78%	75%	82%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	5,774	5,788	5,726



**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	29 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
本事業は求職者と市内企業のマッチングを図るための事業であり、就職に伴う若年層の市外流出や市内企業の人材確保に結びつく事業であることから継続して実施する。							

【1.基本情報】

事業名	移住・就業等支援事業									
担当部名	経済部					担当課名	労働雇用課			
実施方法	補助等			補助等の種類		その他補助金	実施主体	岐阜市への移住者		
開始・終了年度	令和	元	年度～	令和	9	年度	根拠法令・関連計画	岐阜市移住支援金交付要綱、地域再生計画、岐阜市未来創生総合戦略、岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		東京一極集中の是正や、地方の担い手不足解消のため、移住を促進する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		東京圏から本市に移住して、就業、起業、テレワークで就業継続等をした場合に、移住支援金を支給(補助)する。								
事業の 対象	何を	岐阜市移住支援金								
	誰に	東京23区の在住・在勤者で、岐阜市に移住して就業、起業、テレワークで就業継続、プロフェッショナル人材として就業、岐阜市の関係人口のうちのいずれかに該当する者。								
	どのくらい	単身で移住した場合最大60万円、世帯で移住した場合最大100万円(18歳未満の子どもがいる場合1人につき30万円の加算)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,272	40	1,610	50	1,481	45
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,272	40	1,610	50	1,481	45

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	14,200	13,000	35,400
決算額(C)	13,400	34,700	21,800
差額(B-C)	800	-21,700	13,600
執行率(C/B)	94%	267%	62%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	14,672	36,310	23,281

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	10,650	9,750	26,550
決算額(F)	10,050	26,025	16,350
差額(E-F)	600	-16,275	10,200
執行率(F/E)	94%	267%	62%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	4,622	10,285	6,931

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	33 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
本事業は人口減少に伴う本市が抱える課題の解決に間接的に結びつく事業であることから継続して実施する。							

【1.基本情報】

事業名	岐阜市ワークダイバーシティ推進事業(女性の就業・活躍促進事業)									
担当部名	経済部					担当課名	労働雇用課			
実施方法	委託(民間)			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	令和	5	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		結婚・出産等に伴う再就職や、子育てと仕事の両立など、現代における女性のライフスタイルや特性を踏まえ、働くことで出番と居場所があり、幸せを実感することができる社会の構築に取り組むため								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		働く意欲のある女性を対象にデジタルスキルを学ぶ講座を実施するとともに市内企業との円滑なマッチングを図る。								
事業の対象	何を	デジタルスキルアップ講座、受講者と企業との交流会								
	誰に	就労意欲のある女性								
	どのくらい	デジタルスキルアップ講座(基礎編)、(実践編)を各5回(各定員20名)、市内企業5社と受講者との交流会								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		令和5年度に設置した協議体については「岐阜市ワークダイバーシティ&働きがい改革推進事業」として個別に事業立てし、女性の就業・活躍促進事業としては、働く意欲のある女性を対象にデジタルスキルを学ぶ講座と市内企業と受講者との交流会を開催する。								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,590	50	9,660	300	2,576	80
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,590	50	9,660	300	2,576	80

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	479	10,427	3,602
決算額(C)	372	9,626	3,969
差額(B-C)	107	801	-367
執行率(C/B)	78%	92%	110%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,962	19,286	6,545

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)		2,500	2,701
決算額(F)	0	2,500	2,431
差額(E-F)	0	0	270
執行率(F/E)	-	100%	90%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,962	16,786	4,114

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	36 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
離職中の女性に対する就労支援は本市が掲げるワークダイバーシティの推進に繋がる事業であるため継続して実施する。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760035	011
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜市ワークダイバーシティ推進事業(WORK!DIVERSITY実証化モデル事業)									
担当部名	経済部					担当課名	労働雇用課			
実施方法	補助等			補助等の種類		団体事業補助金	実施主体	(一社)サステイナブル・サポート		
開始・終了年度	令和	4	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		さまざまな「働きづらさ」を抱える方の就労を支援する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		就労移行支援事業所等の支援プログラムを通じて就労支援を行う事業者に補助をする。 「就労支援プログラム」「カウンセリング」「就職活動のサポート」を実施する。								
事業 の 対 象	何を	就労移行支援事業所等の支援プログラム								
	誰に	さまざまな「働きづらさ」を抱える方								
	どのくらい	週1～5回程度								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,590	50	1,288	40	2,303	70
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,590	50	1,288	40	2,303	70

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	1,257	12,009	11,479
決算額(C)	1,176	6,921	6,353
差額(B-C)	81	5,088	5,126
執行率(C/B)	94%	58%	55%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,766	8,209	8,656

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	6,280	5,642
決算額(F)	588	3,376	3,017
差額(E-F)	-588	2,904	2,625
執行率(F/E)	—	54%	53%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,178	4,833	5,639

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	44 50	拡充	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
岐阜市が掲げるワークダイバーシティの根幹を成す事業の一つとして、現時点では効率的に事業実施できている。今後さらに周辺市町との広域展開も視野に関係機関・関係企業を増加させ、就労困難者の就労がさらに進展するよう事業を拡充する。							

【1.基本情報】

事業名	岐阜市ワークダイバーシティ推進事業(若者・学生の就労支援事業)									
担当部名	経済部					担当課名	労働雇用課			
実施方法	委託(民間)			補助等の種類			実施主体	(一社)サステイナブル・サポート		
開始・終了年度	令和	5	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		無業・不安定な状況にあり孤立化するおそれのある若者・学生の就労を支援するため、市内企業向けの啓発セミナーを開催し、地域の企業と連携して若者・学生が就労できるよう支援する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		①若者向けセミナーやインターンシップ体験の開催 ②市内企業向け啓発セミナーの開催								
事業の 対象	何を	①若者向けセミナー、インターンシップ体験 ②市内企業向け啓発セミナー								
	誰に	①若者、学生 ②市内企業								
	どのくらい	①4回/年(若者向け啓発セミナー)、2回/年(インターンシップ体験) ②1回/年(市内企業向け啓発セミナー)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	1,610	50	1,645	50
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	1,610	50	1,645	50

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	0	3,102	3,135
決算額(C)	0	2,990	3,190
差額(B-C)	0	112	-55
執行率(C/B)	-	96%	102%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	4,600	4,835

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	1,551	1,567
決算額(F)	0	1,495	1,595
差額(E-F)	0	56	-28
執行率(F/E)	-	96%	102%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	3,105	3,240



**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
				現状維持	42 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
市内企業の労働力不足解消のために、若者・学生向けの就労支援は今後も非常に重要であることから、継続して実施していく。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760035	013
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜市ワークダイバーシティ推進事業(ワークダイバーシティ&働きがい改革推進事業)									
担当部名	経済部					担当課名	労働雇用課			
実施方法	委託(民間)			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	令和	6	年度～			年度	根拠法令・関連計画	未来のまちづくり構想		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		ワークダイバーシティを市内企業等に波及させる。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		ワークダイバーシティに先進的に取り組む市内企業による市内企業向けセミナー ワークダイバーシティに先進的に取り組む市内企業と学生との交流会								
事業の 対象	何を	①ワークダイバーシティに先進的に取り組む市内企業による市内企業向けセミナー ②ワークダイバーシティに先進的に取り組む市内企業と学生との交流会								
	誰に	①市内企業 ②学生								
	どのくらい	①1回 ②4回								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	0	0	2,632	80
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	0	0	2,632	80

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	0	0	3,933
決算額(C)	0	0	3,585
差額(B-C)	0	0	348
執行率(C/B)	—	—	91%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	0	6,217

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	1,966
決算額(F)	0	0	1,791
差額(E-F)	0	0	175
執行率(F/E)	—	—	91%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	0	4,426

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
					29 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
市内企業等がワークダイバーシティに取り組み、求職者や社員から選ばれることは人材確保・定着・育成に繋がるため継続して実施する。							

【1.基本情報】

事業名	岐阜市新卒人材採用ブランディング補助金									
担当部名	経済部				担当課名		労働雇用課			
実施方法	補助等		補助等の種類		その他補助金		実施主体	市内事業者		
開始・終了年度	令和	5	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		労働力不足が慢性化する中、広く全国(県外)から新卒人材の採用に挑戦する市内中小企業の採用力向上を図るため。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		採用ブランディング計画に基づき実施する県外から新卒人材を採用するための活動に関する経費の一部を補助する。								
事業の 対象	何を	採用ブランディング計画に基づき実施する県外から新卒人材を採用するための活動に関する経費								
	誰に	市内に本社を有する中小企業者								
	どのくらい	補助対象経費の1/2 上限50万円								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	644	20	1,974	60
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	644	20	1,974	60

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	0	5,000	5,000
決算額(C)	0	3,430	3,705
差額(B-C)	0	1,570	1,295
執行率(C/B)	—	69%	74%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	4,074	5,679

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	3,430	2,500
決算額(F)	0	3,430	1,852
差額(E-F)	0	0	648
執行率(F/E)	—	100%	74%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	644	3,827

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
				現状維持	32 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
<p>市内企業の労働力不足は今後の課題でもあることから、当事業は非常に重要であり、継続して実施していく。</p>							

【1.基本情報】

事業名	岐阜市勤労者福祉事業補助金									
担当部名	経済部				担当課名		労働雇用課			
実施方法	補助等		補助等の種類		団体事業補助金		実施主体	岐阜県労働者福祉協議会岐阜支部その他3団体		
開始・終了年度	昭和	59	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市勤労者福祉事業補助金交付要綱、岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		補助金を交付し、労働福祉団体及び労働団体が実施する各種事業を充実させることにより、本市勤労者の福祉を増進するとともに生活の安定を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		本市勤労者の福祉の増進及び生活の安定を図るため、労働福祉団体及び労働団体が実施する勤労者を対象とする教養・文化活動やスポーツ活動などに関する事業に対し、補助金を交付する。								
事業 の 対 象	何を	岐阜市勤労者福祉事業補助金								
	誰に	岐阜県労働者福祉協議会岐阜支部その他3団体								
	どのくらい	補助対象経費の2分の1を限度とする額								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	477	15	483	15	494	15
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	477	15	483	15	494	15

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	1,100	916	1,048
決算額(C)	794	697	882
差額(B-C)	306	219	166
執行率(C/B)	72%	76%	84%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,271	1,180	1,376

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	－	－	－

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,271	1,180	1,376

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	補助金交付件数		単位	件
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値	4	4	4	
実績値	3	3	3	
達成率	75.0%	75.0%	75.0%	

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	労働団体が実施する勤労者の福祉の増進及び生活の安定をはかるための活動を活性化する。			
指標	補助対象経費		単位	千円
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値（以上）	2,500	2,600	2,700	
実績値	2,665	2,253	2,679	
達成率	106.6%	86.7%	99.2%	

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	3	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	事業を通じ、職場環境の改善や、勤労者間や勤労者と経営層のコミュニケーションが活性化する効果が期待される。そうした効果は、働き方改革やワークライフバランスに繋がりに必要な効果と言える。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	3	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	市に所在する労働団体への補助であり、本市の勤労者の福祉を増進することに繋がるため、市が実施することで事業効果が高くなる。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	1	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	—
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	1	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	—
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	13 / 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) （実績のないものは直近の達成率により計算）		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	勤労者福祉が増進されることで、退職や離職の防止、生涯現役社会の実現に寄与し、ひいては人口減少、少子高齢化に伴う労働力不足解消に繋がることが期待される。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	8	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	未来のまちづくり構想 P41 産業・労働・交流 自分らしく働ける雇用のあるまちへに掲載されている。
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	32 / 50	継続	
	従来の「終身雇用」「出世志向」といった仕事観が薄れ、仕事に対し「やりがい」や「私生活との両立」を求める価値観が広がる中、市内企業の働き方改革やワークライフバランスの促進に繋がる本事業は、勤労者福祉の向上に大きく寄与することが期待されることに加え、人材確保・定着に課題を抱える企業の支援にとっても有効と認められるため、継続することが望ましい。						

・40点以上：拡充  
・25点以上：継続  
・15点以上：改善  
・0点以上：縮小・廃止

【1.基本情報】

事業名	勤労者生活資金融資事業									
担当部名	経済部					担当課名	労働雇用課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	昭和	54	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市勤労者生活資金融資要綱、岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		勤労者に低金利で資金融資することにより、生活の安定と福祉の向上を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		市内の金融機関に貸付金として資金を預託し、その2倍を限度に、金融機関において勤労者への融資を行う。								
事業の対象	何を	一時的に必要なった資金融資								
	誰に	勤労者								
	どのくらい	1世帯200万円を限度とする								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	477	15	483	15	494	15
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	477	15	483	15	494	15

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	4,000	3,000	3,067
決算額(C)	2,000	2,090	2,060
差額(B-C)	2,000	910	1,007
執行率(C/B)	50%	70%	67%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,477	2,573	2,554

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	4,000	3,000	3,067
決算額(F)	2,000	2,090	2,060
差額(E-F)	2,000	910	1,007
執行率(F/E)	50%	70%	67%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	477	483	494



【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	新規融資件数		単位	件
	令和4年度	令和5年度		令和6年度
目標値	2	2		2
実績値	1	0		0
達成率	50.0%	0.0%		0.0%

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	市内居住の勤労者に事業の周知を図り、生活に資金を必要とする勤労者に融資することで生活の安定を図る。			
指標	広報ざふを見た人からの問い合わせ件数		単位	件
	令和4年度	令和5年度		令和6年度
目標値（以上）	2	2		2
実績値	4	4		4
達成率	200.0%	200.0%		200.0%

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	3	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	一時的に必要となる資金に対し、様々な使途に対応できるため、勤労者の生活の安定と福祉の向上に有用である。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	3	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	市民の生活の安定と福祉の向上を図るため、市が市内金融機関の協力の元、実施していくことが望ましい。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	金融機関からの月次報告書はメール報告とし、報告のあったデータを紙で印刷することなく、そのまま文書システムで回覧しており、業務の効率化を図っている。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	1	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	新規融資件数と広報ざふを見た人からの問い合わせについて相互関係があるかは不明である。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	15 / 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	地域経済を維持していくためには、労働者の安定した生活が必要不可欠であり、本事業は間接的に将来の課題解決に結びつく事業である。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	8	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	「未来のまちづくり構想 P41 産業・労働・交流 自分らしく働ける雇用のあるまちへ」に記載のある働き方を実践する前提として、勤労者の生活の安定は必須であるため、本事業は未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である。
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	36 ／ 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
	資金困窮者の救済として融資制度は必要であるため継続とする。						

- ・40点以上：拡充
- ・25点以上：継続
- ・15点以上：改善
- ・0点以上：縮小・廃止

【1.基本情報】

事業名	勤労者・事業者等耐震リフォーム資金融資事業									
担当部名	経済部				担当課名		労働雇用課			
実施方法	直営		補助等の種類				実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	23	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市勤労者・事業者等耐震リフォーム資金融資要綱、岐阜市産業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		家屋の耐震化を進めることは住民の生命と財産を守るうえで急務である。耐震補強を進めるうえで補強工事と合わせて実施することが多いリフォーム工事に 対し、金融機関の住宅改修融資メニューよりも有利な制度を設けることで耐震工事の促進を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		市内の金融機関に貸付金として資金を預託し、その3倍を限度に、金融機関において勤労者・事業者等へ低金利の融資を行う。								
事業 の 対 象	何を	耐震工事と合わせて実施するリフォーム工事に必要な資金								
	誰に	勤労者・個人事業主								
	どのくらい	1世帯300万円を限度とする。								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	159	5	161	5	165	5
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	159	5	161	5	165	5

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	2,000	2,000	2,000
決算額(C)	2,000	2,000	2,000
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,159	2,161	2,165

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	2,000	2,000	2,000
決算額(F)	2,000	2,000	2,000
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	100%	100%	100%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	159	161	165

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	21 50	改善	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
耐震に伴うリフォーム資金の融資制度は、建物の耐震化を促進し、市民の安全確保につながることから必要である。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760040	001
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	ながら川ふれあいの森管理事業									
担当部名	経済部					担当課名	農林課			
実施方法	委託(民間)			補助等の種類			実施主体	指定管理者		
開始・終了年度	平成	12	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市ながら川ふれあいの森条例		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		既存施設の適正管理と、自然と積極的に関われる森林の提供								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		既存施設の利用受付、区域内の清掃、除草、簡易な修繕、保守点検作業、森林内の倒木処理等								
事業の 対象	何を	自然とのふれあいの場								
	誰に	市民								
	どのくらい	毎日(12/29から翌年1/3まで及び毎週月曜日(祝日法による休日の場合は、その翌日)を除く)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,590	50	1,610	50	1,645	50
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,590	50	1,610	50	1,645	50

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	37,430	37,378	37,427
決算額(C)	37,178	35,216	35,215
差額(B-C)	252	2,162	2,212
執行率(C/B)	99%	94%	94%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	38,768	36,826	36,860

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	512	460	464
決算額(F)	600	594	545
差額(E-F)	-88	-134	-81
執行率(F/E)	117%	129%	117%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	38,168	36,232	36,315

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	39 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
市民の憩いの場として整備を進めていくため、現状維持する。また、利用者の満足度向上のため、今まで以上に指定管理者との連携を密にし、ニーズの把握に努める。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760040	—	002
----	---------	---	-----

【1.基本情報】

事業名	ミニ生活環境保全林整備事業									
担当部名	経済部					担当課名	農林課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	昭和	63	年度～			年度	根拠法令・関連計画	—		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		景観的に優れた都市近郊の里山を、市民の憩いの場として整備し保健休養に役立てる。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		ミニ生活環境保全林として整備した区域を適正に管理する。								
事業の 対象	何を	自然とのふれあいの場								
	誰に	市民								
	どのくらい	毎日(365日／年)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	159	5	161	5	165	5
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	159	5	161	5	165	5

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	806	811	826
決算額(C)	801	807	821
差額(B-C)	5	4	5
執行率(C/B)	99%	100%	99%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	960	968	986

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	960	968	986

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	32 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
市民の利用があるため、今後も整備を進めていくが、整備内容は既存施設の維持管理・修繕程度とする。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760040	003
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	清流の国ぎふ森林環境整備事業									
担当部名	経済部					担当課名	農林課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	28	年度～	令和	8	年度	根拠法令・関連計画	清流の国ぎふ・森林環境基金事業補助金交付要領		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		全国豊かな海づくり大会で培った、森・川・海のつながりの中での環境保全を継承し、更に地球環境の保全にも応えながら、「清流」を守り育て、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりを市民協働により推進する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりを推進するため、木材生産を目的とした、これまでの林業施策ではない公益的機能の発揮を重視した森林づくりを進めるための「森づくり」、多様な生物や水環境の保全を進めるための「川づくり」、及び地域課題への対応や市民の主体的な参画を推進するための「人づくり」を3つの基本施策とし、清流の国ぎふ森林・環境税を活用した取り組みの実施。								
事業の対象	何を	市内の森林及び河川等								
	誰に	市民								
	どのくらい	森林整備等箇所数								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	636	20	644	20	658	20
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	636	20	644	20	658	20

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	2,280	1,560	1,352
決算額(C)	2,090	1,540	1,320
差額(B-C)	190	20	32
執行率(C/B)	92%	99%	98%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,726	2,184	1,978

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	2,280	1,560	1,352
決算額(F)	2,090	1,540	1,320
差額(E-F)	190	20	32
執行率(F/E)	92%	99%	98%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	636	644	658



**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	34 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
<p>緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりを市民協働により推進していくため、事業を継続し、岐阜市林業会議をはじめとする会議等の場で清流の国ぎふ森林・環境基金事業補助金を活用した森林整備等について積極的にPRしていく。</p>							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760040	004
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	森林整備促進事業									
担当部名	経済部					担当課名	農林課			
実施方法	委託(民間)			補助等の種類			実施主体	受託事業者		
開始・終了年度	令和	元	年度～			年度	根拠法令・関連計画	森林環境税・森林環境譲与税		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立を図るため、市町村を介して林業経営の意欲の低い小規模零細な森林所有者の経営を意欲と能力のある林業経営者につなぐことで林業経営の集積・集約化を図るとともに、経済的に成り立たない森林については、市町村が自ら経営管理を行う「森林経営管理事業」を実施する。また、近年、自然災害による甚大な被害が発生しており、災害防止等の観点からも森林整備の推進が喫緊の課題となっていることから、本市の実情に応じた「森林整備及びその促進に関する事業」を実施する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		森林所有者には森林の経営管理を適正に行う責務がある中、森林管理が適正に行われていない森林について、市町村で森林とその所有者の現況を調査し、森林所有者と林業経営者をつなぐ。また、多くの市民が散策・森林浴に訪れるとともに、森林教室、森の幼稚園、森林ボランティア(NPO等)等森林、林業、木材の普及啓発活動に関わる拠点である「ながら川ふれあいの森」の施設長寿命化事業や木育等の木材普及啓発事業に積極的に取り組む。								
事業の対象	何を	市内民有林の現地、所有者調査及び意向調査、ながら川ふれあいの森施設長寿命化事業、木工教室								
	誰に	森林所有者、施設利用者								
	どのくらい	市内民有林5,820ha、林道31路線、施設利用者220千人								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,180	100	3,220	100	3,290	100
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	3,180	100	3,220	100	3,290	100

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	61,630	58,330	67,612
決算額(C)	56,952	56,992	65,950
差額(B-C)	4,678	1,338	1,662
執行率(C/B)	92%	98%	98%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	60,132	60,212	69,240

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	58,470	56,292	65,610
決算額(F)	56,792	56,792	65,950
差額(E-F)	1,678	-500	-340
執行率(F/E)	97%	101%	101%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	3,340	3,420	3,290

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	市内民有林現況調査		単位	ha
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値	408	446	550	
実績値	408	446	550	
達成率	100.0%	100.0%	100.0%	

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	新たな森林管理システムの運用			
指標	林地台帳更新(森林調査及び地番図作成)		単位	%
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値(以上)	100	100	100	
実績値	100	100	100	
達成率	100.0%	100.0%	100.0%	

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 (評価基準に適合することを示す具体的な数値等)
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	3	5	ニーズが高く必要性が高い(データを明記)	市町村を介して林業経営の集積・集約化を図るとともに、経済的に成り立たない森林については、市町村が自ら経営管理を行う「森林経営管理事業」を実施するために、事業を行う必要がある。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	3	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	森林環境譲与税を使用して行うことができる事業であり、岐阜県内でも森林がある市町村はすべて市町村自自行っている。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している(金額を明記)	他市町で発生する課題を委託で行うことにより事務手続きを削減できている。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	3	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる(データの分析内容を明記)	施設管理状況の満足度80%
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	15 / 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	今後市町村が自ら経営管理を行う「森林経営管理事業」を実施するために、事業を行う必要がある。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	3	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	岐阜市森林整備計画
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている(計画名を明記)	
			3	事業の一部が市の計画に関係している(計画名を明記)	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	33 50	継続	・40点以上:拡充 ・25点以上:継続 ・15点以上:改善 ・0点以上:縮小・廃止
	森林環境譲与税を有効に活用することで、森林整備に繋がる森林経営管理事業等の事業を推進していく。また、令和6年度から課税された森林環境税についても広く市民に周知していく。						

【1.基本情報】

事業名	分収造林「たずさえの森」事業									
担当部名	経済部					担当課名	農林課			
実施方法	委託(その他)			補助等の種類			実施主体	受託事業者		
開始・終了年度	昭和	57	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市分収造林事業取扱要領		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		岐阜市及び上流域の市町村がお互いに手をたずさえながら森林の整備を推進し、水源かん養機能の強化を図るとともに林業を通して両者の友好を深める								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		分収造林「たずさえの森」事業として、長良川及び支流の上流域の市町村(郡上市・関市・山県市)が土地を提供し、岐阜市が新植、保育(下刈、雪起し、除間伐)などの森林整備に必要な経費を負担して森林の整備を行う。								
事業の 対象	何を	長良川及び支流の上流域山林の保育作業								
	誰に	分収造林契約市町村								
	どのくらい	累積契約面積69. 88ha								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	159	5	161	5	165	5
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	159	5	161	5	165	5

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	2,104	10,220	7,718
決算額(C)	2,104	9,431	7,718
差額(B-C)	0	789	0
執行率(C/B)	100%	92%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,263	9,592	7,883

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	7,830	4,969
決算額(F)	0	6,993	7,439
差額(E-F)	0	837	-2,470
執行率(F/E)	－	89%	150%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,263	2,599	444

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	30 50	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・40点以上: 拡充</li> <li>・25点以上: 継続</li> <li>・15点以上: 改善</li> <li>・0点以上: 縮小・廃止</li> </ul>

長良川下流域の自治体として必要な事業であるため、現状維持する。また「清流長良川の鮎」が世界農業遺産に登録されたことを受け、分収事業としてだけでなく、上流域の森林を整備し長良川の水質を守る意義が一層重要となっている。  
 今後は当年度に施業を行わない事業地も現地調査の上、上流域の自治体と連携してこれまで以上に効果的な施業を行う。

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760040	006
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	鳥獣被害対策支援事業									
担当部名	経済部					担当課名	農林課			
実施方法	補助等			補助等の種類		団体事業補助金	実施主体	農業者を含む地域住民で構成する組織		
開始・終了年度	平成	17	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市鳥獣被害対策支援事業実施要領、岐阜市農林水産関係振興補助金交付要綱、岐阜市農業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		防護柵等の資材の購入に要する経費を補助することで、有害鳥獣による農作物被害を防止し、農業者の生産意欲の低下を防ぐ。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		地域団体が設置する防護柵等の資材の購入に要する経費について、1事業あたり25万円を上限に補助する。								
事業の 対象	何を	地域団体が設置する防護柵等の資材の購入に要する経費に対する補助								
	誰に	地域団体(市内で農業を営む者3戸以上を含む地域住民で構成する組織)								
	どのくらい	1事業あたり25万円を上限に補助								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	636	20	644	20	658	20
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	636	20	644	20	658	20

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	50	50	50
決算額(C)	50	50	50
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	686	694	708

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	686	694	708

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	25 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
<p>各地域の農作物被害等防止のため必要。          また、鳥獣被害対策においては、個人ではなく地域コミュニティで対応する事が有効とされているため、今後も同様の補助を実施する。</p>							

【1.基本情報】

事業名	農政推進活動促進事業									
担当部名	経済部					担当課名	農林課			
実施方法	委託(その他)			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	昭和	63	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市農業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		集落における農業者の基礎的な集団である農政推進委員会において、農政課題を農業者に対して円滑な浸透を図るとともに、農業者が集落の話し合い等によって、これに対処できるような活動を促進し、本市の農業振興に資する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		農政推進活動の助長促進及び構成員に対する情報提供などを行い、農政課題の円滑な解決を図るとともに、地域農業の維持・発展を図る。								
事業の 対象	何を	農業の振興・普及								
	誰に	農政推進委員会								
	どのくらい	30								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,180	100	3,220	100	3,290	100
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	3,180	100	3,220	100	3,290	100

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	2,748	2,767	2,750
決算額(C)	2,748	2,763	2,745
差額(B-C)	0	4	5
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	5,928	5,983	6,035

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	－	－	－

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	5,928	5,983	6,035



**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	36 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
農業者の基礎的な集団である農政推進委員会において、地域農業の維持・発展を図っている当該事業は非常に重要であることから、継続して実施していく。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760040	008
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	薬用作物栽培推進事業									
担当部名	経済部				担当課名		農林課			
実施方法	委託(民間)		補助等の種類				実施主体	受託事業者		
開始・終了年度	平成	30	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市農業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		製薬業発祥の地といわれる岐阜において、本市の特産品となる薬用作物の栽培を推進していくことは、農業者の所得向上につながり、さらに、耕作放棄地の解消や高齢化の対策としても有効な手段であると考え。今後、漢方薬メーカー等との栽培契約に向けて企業と協議し、本市の薬用作物産地化を確立していくことを目的とする。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		公益社団法人東京生薬協会等との連携協定(栽培指導と種苗の提供等、平成27年から5年間で締結。令和4年度まで3年間延長)に基づき、市内の生産者で構成する薬用作物栽培協議会において、薬用作物の栽培に取り組む。また、栽培データ等の調査結果を踏まえ、栽培マニュアルを作成し、今後産地化に向けて栽培面積の拡大を図るとともに、販路を開拓するため、企業への売り込みを行う。								
事業の対象	何を	薬用作物								
	誰に	岐阜市薬用作物栽培協議会								
	どのくらい	現在栽培している5品目の薬用作物のうち、漢方薬メーカー等の販路を開拓した2～3品目								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,908	60	1,932	60	1,974	60
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,908	60	1,932	60	1,974	60

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	7,127	572	267
決算額(C)	5,814	26	26
差額(B-C)	1,313	546	241
執行率(C/B)	82%	5%	10%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	7,722	1,958	2,000

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	7,722	1,958	2,000

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	33 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
将来にわたる生菓の安定的な確保のために必要な事業であることから、継続して実施していく。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760040	009
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	薬用作物生産推進事業									
担当部名	経済部					担当課名	農林課			
実施方法	補助等			補助等の種類		その他補助金	実施主体	薬用作物の生産者		
開始・終了年度	平成	30	年度～		年度	根拠法令・関連計画	・岐阜市補助金等交付規則 ・岐阜市農林水産関係振興補助金交付要綱 ・岐阜市薬用作物生産推進事業実施要領			

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		生産から加工・調製までの工程など栽培技術が確立されていない薬用作物は、栽培に多くの経費がかかるため、本事業で生産者を支援することにより、栽培面積や生産者の増加を図り、市内での薬用作物の生産量向上を目的とする。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		薬用作物の栽培面積を拡大し生産量を増やすため、薬用作物の生産者に対し栽培面積1aあたり20,000円(市費5,000円、基金15,000円)の補助金を交付する。ただし、キキョウを複数年度にわたり生産するほ場については、初年度に限り栽培面積1aあたり30,000円(市費5,000円、基金25,000円)を交付する。								
事業の対象	何を	薬用作物の栽培面積1aあたり20,000円もしくは30,000円の補助金(R5～は市費5,000円のみ)								
	誰に	薬用作物の生産者								
	どのくらい	254a								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	636	20	644	20	658	20
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	636	20	644	20	658	20

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	4,670	930	855
決算額(C)	4,665	560	895
差額(B-C)	5	370	-40
執行率(C/B)	100%	60%	105%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	5,301	1,204	1,553

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	5,301	1,204	1,553

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	33 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
将来にわたる生菓の安定的な確保のために必要な事業であることから、継続して実施していく。							

【1.基本情報】

事業名	岐阜市農業まつり開催負担金									
担当部名	経済部				担当課名		農林課			
実施方法	補助等		補助等の種類		その他負担金		実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	23	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市農業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		本市における「地産地消」や「農商工連携」といった農林水産業の取り組みを市内の方々だけでなく、市外の方々も含めてPRし、生産者と消費者、農業と地域社会とのふれあいをテーマに開催する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		本市における地元農産物等の販売、ステージイベント、体験教室等								
事業 の 対 象	何を	農業の振興、普及等								
	誰に	市民等								
	どのくらい	30,000人								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		令和4年度より、ぎふ信長まつりとの共同開催という形で、「岐阜市産業・農業祭～ぎふ信長まつり～」の中の「岐阜市農業まつり」として開催しているが、令和5年度より開催期間が2日間となった。								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	7,950	250	6,440	200	6,580	200
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	7,950	250	6,440	200	6,580	200

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	2,000	2,000	2,500
決算額(C)	2,000	2,000	2,500
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	9,950	8,440	9,080

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	9,950	8,440	9,080

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	37 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
地元農産物の普及や利用の促進を図ることで「地産地消」の認知度向上に貢献しているため、今後も継続して実施していく。							



事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760040	011
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	有害鳥獣捕獲事業									
担当部名	経済部					担当課名	農林課			
実施方法	委託(その他)			補助等の種類			実施主体	受託事業者		
開始・終了年度	平成	元	年度～			年度	根拠法令・関連計画	鳥獣保護管理法、特定外来生物法、鳥獣特措法、岐阜市農業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		有害鳥獣捕獲を実施することにより、農作物等被害の拡大を防止し、農業者の生産意欲の低下を防ぐほか、良好な生活環境を維持する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		農作物被害・生活環境被害を及ぼす有害鳥獣のうち、イノシシ等大型獣については地区役員等の要望に応じて現地調査の上捕獲が必要であれば岐阜市猟友会に捕獲業務を委託し、小型獣については個人捕獲として許可し捕獲された個体について民間業者に委託し処分する。								
事業の 対象	何を	有害鳥獣の捕獲								
	誰に	農作物等の被害を受ける市民								
	どのくらい	出動日数年間80日								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	2,544	80	2,576	80	2,632	80
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	2,544	80	2,576	80	2,632	80

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	10,087	8,470	9,085
決算額(C)	9,133	7,498	9,351
差額(B-C)	954	972	-266
執行率(C/B)	91%	89%	103%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	11,677	10,074	11,983

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	201	185	179
決算額(F)	201	185	179
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	100%	100%	100%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	11,476	9,889	11,804



**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	27 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
各地域の農作物被害等の防止に効果があり、農業者の生産意欲の低下を防ぐほか、良好な生活環境を維持することができるため継続して実施する必要がある。							

【1.基本情報】

事業名	市民農園開設支援事業									
担当部名	経済部					担当課名	農林課			
実施方法	補助等		補助等の種類		その他補助金		実施主体	市民農園開設者		
開始・終了年度	平成	24	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市農林水産関係振興補助金交付要綱・岐阜市農業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		本市の農業は、都市近郊型農業であり、市民生活の身近な場所で農業を営まれているにも関わらず、一般市民が休日等に気軽に農業体験できる場所が少ない。そこで、遊休農地等を利用し市内にバランスよく市民農園を設置することにより一般市民の農業に対する理解を深めるため。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		特定農地貸付けに関する農地法等の特例に関する法律に基づく市民農園開設者に、開設に要する経費を補助する。								
事業の 対象	何を	市民農園開設に要する経費								
	誰に	特定農地貸付けに関する農地法等の特例に関する法律に基づく市民農園開設者								
	どのくらい	市民農園の開設に要する経費(250千円を上限)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	954	30	966	30	987	30
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	954	30	966	30	987	30

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	500	500	500
決算額(C)	250	500	500
差額(B-C)	250	0	0
執行率(C/B)	50%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,204	1,466	1,487

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,204	1,466	1,487

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	35 50	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・40点以上: 拡充</li> <li>・25点以上: 継続</li> <li>・15点以上: 改善</li> <li>・0点以上: 縮小・廃止</li> </ul>

岐阜市内には耕作放棄地や遊休農地が多数あり、管理等が問題となっている。  
 市民農園はそれらの解消の一つの手段となっており、市民の方や農業委員会事務局より市民農園に関する問い合わせがある。  
 そこで自治体としても過年度同様に一定の支援が必要と考える。

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760040	013
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	集落環境保全整備事業									
担当部名	経済部					担当課名	農林課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	12	年度～	令和	5	年度	根拠法令・関連計画	岐阜県集落環境保全整備事業実施要領		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		山地災害の防止に努め市民に安全安心な生活環境を提供する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		山地災害が危惧される箇所において治山施設(治山ダム・土留め工・流路工等)を設置する。								
事業の 対象	何を	治山施設(治山ダム・土留め工・流路工等)を設置する。								
	誰に	被災対象となる周辺住民や公共施設								
	どのくらい	山地災害が最小限となりうる施設設置数								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	954	30	966	30	987	30
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	954	30	966	30	987	30

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	20,000	20,000	9,000
決算額(C)	18,364	18,492	8,797
差額(B-C)	1,636	1,508	203
執行率(C/B)	92%	92%	98%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	19,318	19,458	9,784

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	10,000	10,000	4,500
決算額(F)	9,182	9,246	4,398
差額(E-F)	818	754	102
執行率(F/E)	92%	92%	98%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	10,136	10,212	5,386

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	34 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
市民の生命・財産を守るため、また、生活環境保全林の利用促進を図るために、事業を継続する必要がある。 生活環境保全林を定期的に巡視し、法面崩落危険箇所や施設の劣化具合の最新情報を把握していく。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760040	014
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	園芸振興会支援事業									
担当部名	経済部				担当課名		農林課			
実施方法	補助等		補助等の種類		団体事業補助金		実施主体	岐阜市園芸振興会		
開始・終了年度	昭和	40	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市園芸振興会支援事業実施要領、岐阜市農林関係振興補助金交付要綱、岐阜市農業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		農業技術の高度化、生産の集団化若しくは生産性の向上を図る目的で結成される農業者の研究集団又は農家経営の安定等を図る目的をもって組織された農業者の団体、協議会等の活動及び運営に関して助成する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		岐阜市園芸振興会8部会(果樹・花卉・いちご・だいこん・ねぎ・たまねぎ・えだまめ・ほうれんそう)の連絡協調と生産活動及び消費拡大の強化のため助成する。								
事業の対象	何を	園芸生産団体の生産、販売活動費に対する補助								
	誰に	岐阜市園芸振興会(農業者団体)								
	どのくらい	事業費の3/10以内								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		団体育成事業から事業補助に変更								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	159	5	161	5	165	5
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	159	5	161	5	165	5

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	1,100	1,100	1,100
決算額(C)	1,100	1,100	1,100
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,259	1,261	1,265

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,259	1,261	1,265

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	32 50	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・40点以上: 拡充</li> <li>・25点以上: 継続</li> <li>・15点以上: 改善</li> <li>・0点以上: 縮小・廃止</li> </ul>
<p>農業者の高齢化・減少といった課題に対する市の事業や施策を遂行するために、団体との連絡協議及び消費活動協力は重要であり、本事業はその一つの手段として必要である。</p>							

【1.基本情報】

事業名	岐阜市金華山一帯のイノシシ被害対策協議会負担金									
担当部名	経済部					担当課名	農林課			
実施方法	補助等		補助等の種類		加入団体負担金		実施主体	岐阜市金華山一帯のイノシシ被害対策協議会		
開始・終了年度	平成	27	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市金華山一帯のイノシシ被害対策協議会規約		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		金華山一帯における野生イノシシによる農作物被害の防止、人身被害の防止などについて、各組織が連携して被害防止対策の強化に取り組む								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		・有害鳥獣による被害状況や生態の把握 ・有害鳥獣による被害防止に関すること。 ・地域住民や登山者等への有害鳥獣対策にかかる情報提供								
事業 の 対 象	何を	イノシシ被害防止のための意識啓発								
	誰に	協議会会員及び地域住民や登山客等								
	どのくらい	金華山一帯								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,590	50	1,610	50	1,645	50
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,590	50	1,610	50	1,645	50

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	500	500	500
決算額(C)	500	500	500
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,090	2,110	2,145

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	－	－	－

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,090	2,110	2,145



【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	金華山一帯のイノシシ有害通報件数		単位	件
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値	20	20	20	
実績値	4	4	6	
達成率	20.0%	20.0%	30.0%	

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	金華山一帯のイノシシによる人的被害の発生			
指標	金華山一帯のイノシシ有害通報件数		単位	件
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値（以下）	20	20	20	
実績値	4	4	6	
達成率	180.0%	180.0%	170.0%	

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	3	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	類似事業がなく、金華山にはまだ野生イノシシの生息が確認されている。本協議会は近隣の自治会連合会長や関係機関に状況を確認してもらい、各々の対策に生かしてもらおうきっかけとさせていた だいている為、継続して行う必要がある。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	3	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	国も同額以上の負担金を納入しており、市の支出は必要最低限の額にとどまっている。また直接市費にて行うより、国の負担金と合算する事により効率的な事業運営を行っている。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	受益者である地域住民に負担金の使い道について要望調査を行っており、効果的な運営を行っている。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	1	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	平成27年度の防除柵設置以降、同地域からのイノシシの目撃頭数が減少している。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	15 / 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) （実績のないものは直近の達成率により計算）		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	岐阜公園や岐阜城など年々観光客が増加している中で、金華山周辺での今後のイノシシによる人的被害を防止につながる事業である。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	1	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	直接的に市の計画に関係するものではないが、金華山にイノシシがいる事や人的被害の危険性がある事を、各部署や地域住民に認識してもらう上で必要な機会であり、今後も継続していく必要があると考える。
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 （基準点を満たすものから選択）
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	29 ／ 50	継続	・40点以上：拡充 ・25点以上：継続 ・15点以上：改善 ・0点以上：縮小・廃止
	金華山一帯のイノシシ被害防止や軽減のため、現状維持する。また、農業被害とは性格を異にする事業であり、その趣旨からも所管部署を精査する必要がある。調査委託業者等から最新の生態調査情報を収集する等、必要な対策が即時に行える体制を整える。						

【1.基本情報】

事業名	ぎふベジ・ぎふへど推進事業									
担当部名	経済部					担当課名	農林課			
実施方法	その他			補助等の種類			実施主体	岐阜市、羽島市、山県市、瑞穂市、本巣市、北方町、笠松町、岐南町		
開始・終了年度	平成	23	年度～			年度	根拠法令・関連計画	ぎふ地産地消推進の店実施要綱・岐阜市農業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		本市及び近隣市町(岐阜市、羽島市、本巣市、山県市、瑞穂市、北方町、笠松町、岐南町)で連携して、圏内の特産農産物23品目を「ぎふベジ」としてブランド化を進めるとともに、地場産品を積極的に取り扱う飲食店等を地産地消推進の店「ぎふへど」として認定し、地産地消及び農業振興を推進。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		専用ホームページ及びSNSを活用し、情報発信及び生産者と消費者をつなぐ取り組みを進めることにより、安全・安心な地元農産物への理解を深め、認知度と付加価値の向上を図る。また、圏内外での販売促進イベントを行うとともに、生産者やイメージガールを活用したブランディング活動を行うことにより、ブランド化(販売単価の向上・農家の所得向上)の取り組みを推進する。更に、GXの取り組みとして、地産地消を推進することでフードマイレージを削減し、輸送に係る二酸化炭素排出量を削減する。								
事業の対象	何を	専用ホームページ・SNS・PRイベント／地産地消の推進								
	誰に	市内外の消費者／市内の飲食店、直売所、食品加工所、宿泊施設等								
	どのくらい	ホームページ及びSNS記事210回投稿、地産地消・地産外商PRイベント各1回実施								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		「ぎふベジブランド発信事業」と「ぎふへど普及促進事業」を「ぎふベジ・ぎふへど推進事業」に統合 ぎふへど情報発信Webサイト構築								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	6,678	210	6,762	210	6,909	210
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	6,678	210	6,762	210	6,909	210

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	11,407	9,989	9,682
決算額(C)	11,427	9,940	9,656
差額(B-C)	-20	49	26
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	18,105	16,702	16,565

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	265	143	581
決算額(F)	184	105	510
差額(E-F)	81	38	71
執行率(F/E)	69%	73%	88%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	17,921	16,597	16,055

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	35 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
	本市の地産地消推進及び農業振興のため必要な事業であり、近隣市町で連携して事業を継続する。						

【1.基本情報】

事業名	魚類放流事業									
担当部名	経済部					担当課名	畜産課			
実施方法	委託(民間)			補助等の種類			実施主体	長良川漁業協同組合		
開始・終了年度	昭和	59	年度～			年度	根拠法令・関連計画	—		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		未成魚アユの放流及び人工ふ化を実施することにより、長良川における水産資源の確保に努め、内水面漁業の振興を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		未成魚アユ800kgを7～8月に分けて長良川へ放流する。 また、親魚から採卵及び採精し、人口受精した後、長良川河口堰にて人工ふ化させる。								
事業の 対象	何を	未成魚アユの放流及びアユの受精卵の人工ふ化								
	誰に	市民、漁業者								
	どのくらい	未成魚アユ800kg、アユの受精卵4,320万粒								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		変更なし								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	668	21	676	21	691	21
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	668	21	676	21	691	21

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	6,147	6,218	6,531
決算額(C)	6,097	6,217	6,332
差額(B-C)	50	1	199
執行率(C/B)	99%	100%	97%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	6,765	6,893	7,023

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	6,765	6,893	7,023

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	35 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
地球温暖化等により、アユ資源が減少しており、稚アユの放流及び人工ふ化が必要。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760050	002
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	長良川下流域魚族保護対策協議会負担金									
担当部名	経済部					担当課名	畜産課			
実施方法	補助等			補助等の種類		加入団体負担金	実施主体	長良川下流域魚族保護対策協議会		
開始・終了年度	昭和	48	年度～			年度	根拠法令・関連計画	長良川下流域魚族保護対策協議会規約		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		長良川下流域における魚族保護を積極的に推進し、河川の自然環境保全に努めるため、関係市長と長良川漁業協働組合とが連携して魚族の保護と増殖を図るとともに、河川の汚濁防止と自然環境保全に努め、地域住民の生活向上に寄与することを目的とする。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		アユや雑魚の放流、河川の汚濁防止及び自然環境保全に関する援助を積極的に実施している。								
事業の 対象	何を	アユや雑魚(ナマズ、ヘラブナ、モクズガニ等)の放流、河川汚濁の防止及び自然環境の保全								
	誰に	市民、漁業者及び遊漁者								
	どのくらい	アユ 2,520kg、銀毛アマゴ 1,500kg、ヘラブナ 930kg、ウナギ 222kg、ナマズ 55.5kg、モクズガニ 401.9kg等の放流								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		放流量								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	541	17	547	17	559	17
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	541	17	547	17	559	17

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	3,584	3,584	3,584
決算額(C)	3,584	3,584	3,584
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	4,125	4,131	4,143

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	4,125	4,131	4,143

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	33 50	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・40点以上: 拡充</li> <li>・25点以上: 継続</li> <li>・15点以上: 改善</li> <li>・0点以上: 縮小・廃止</li> </ul>
<p>長良川下流域に生息する鮎をはじめとする魚族の保護・増殖を図ることにより、生物多様性の維持および河川の汚濁防止等、自然環境保全に貢献していると共に、長良川の鶺鴒の継続による観光事業の活性化や水産資源の活用による地域住民の生活向上に繋がっているため、今後も継続していく必要がある。</p>							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760050	—	003
----	---------	---	-----

【1.基本情報】

事業名	家畜診療及び人工授精業務									
担当部名	経済部					担当課名	畜産課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	昭和	45	年度～			年度	根拠法令・関連計画	—		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		家畜の疾病の予防・治療、人工授精による家畜の改良増殖を促進して畜産業の振興を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		市内畜産農家が飼養する乳用牛、肉用牛、豚、鶏について診療及び予防注射を行う。 乳牛、和牛の雌牛に人工授精を行う。								
事業の 対象	何を	家畜診療ならびに人工授精								
	誰に	市内畜産農家の家畜								
	どのくらい	畜産農家の依頼に応じて								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		変更なし								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	17,585	553	17,871	555	23,853	725
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	17,585	553	17,871	555	23,853	725

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	13,906	12,933	12,079
決算額(C)	10,947	11,251	9,267
差額(B-C)	2,959	1,682	2,812
執行率(C/B)	79%	87%	77%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	28,532	29,122	33,120

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	16,947	16,715	15,884
決算額(F)	15,485	15,221	13,773
差額(E-F)	1,462	1,494	2,111
執行率(F/E)	91%	91%	87%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	13,047	13,901	19,347



**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	39 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
獣医療を提供できる機関が不十分なことから、市内畜産農家へ獣医療を提供し、安全安心な畜産物を生産するうえで必要な事業である。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760050	004
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	畜産構造改革支援事業									
担当部名	経済部				担当課名		畜産課			
実施方法	補助等		補助等の種類		団体事業補助金		実施主体	市内畜産農家		
開始・終了年度	平成	28	年度～			年度	根拠法令・関連計画		岐阜市農林水産関係振興補助金交付要綱	

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		県が推進する地域が主体となって戦略的に取り組む畜産構造改革支援事業に対し、市としても支援を実施し、持続可能な力強い農業の実現や6次産業化の促進、農商工連携のための生産基盤の強化を推進する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		県産主産地の維持・拡大を図るため、担い手の確保や生産基盤の強化、家畜伝染病疾病の発生予防の取組に対し、生産基盤整備に要する経費の一部を補助する。								
事業の 対象	何を	生産基盤整備に要する経費の一部に対する支援								
	誰に	岐阜市内畜産農家で県より補助金の交付を受ける農家								
	どのくらい	—								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		変更なし								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	954	30	966	30	987	30
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	954	30	966	30	987	30

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	56,199	34,999	28,500
決算額(C)	55,827	15,423	28,500
差額(B-C)	372	19,576	0
執行率(C/B)	99%	44%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	56,781	16,389	29,487

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	49,133	23,333	19,000
決算額(F)	48,765	10,282	19,000
差額(E-F)	368	13,051	0
執行率(F/E)	99%	44%	100%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	8,016	6,107	10,487

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	38 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
岐阜市の畜産農家の減少が抑えられ、飛騨牛の産地として県内でも認められるようになったため、今後もこの取り組みを継続する。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760050	005
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜市畜産振興会補助事業									
担当部名	経済部					担当課名	畜産課			
実施方法	補助等			補助等の種類		団体事業補助金	実施主体	岐阜市畜産振興会		
開始・終了年度	昭和	39	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市農林水産関係振興補助金交付要綱		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		畜産に関する諸事業に取り組むと共に、部会活動(肥育牛、酪農、養豚、養鶏、養蜂)の円滑化を図り、岐阜市の畜産振興を推進する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		効率的で経済性の高い経営体の育成、経営感覚に優れた意欲ある畜産農家の自主性と創意工夫を生かすための視察研修会、技術講習会、畜産物のPR活動、畜産共進会の開催等を推進する。								
事業の 対象	何を	畜産振興に対する支援								
	誰に	岐阜市畜産振興会会員								
	どのくらい	補助額は予算の範囲内かつ補助対象経費の3/10以内								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		変更なし								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	954	30	966	30	987	30
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	954	30	966	30	987	30

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	345	345	345
決算額(C)	345	345	345
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,299	1,311	1,332

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	1,299	1,311	1,332

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	37 50	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・40点以上: 拡充</li> <li>・25点以上: 継続</li> <li>・15点以上: 改善</li> <li>・0点以上: 縮小・廃止</li> </ul>
<p>畜産経営環境の変動に対応していくため、より一層の事業の効率化及び畜産農家の連携が必要であり、これらを実現していく組織に対する支援は継続すべきである。</p>							

【1.基本情報】

事業名	(公財)みつばちの家補助事業									
担当部名	経済部				担当課名		畜産課			
実施方法	補助等		補助等の種類		団体事業補助金		実施主体	(公益財団法人)みつばちの家		
開始・終了年度	平成	6	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市農林水産関係振興補助金交付要綱		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		みつばち及び養蜂に関する資料を「みつばちの家」で展示し、来館者にみつばちや養蜂業、「近代養蜂発祥の地 岐阜」をPRする。また、養蜂技術研修等を行い、養蜂技術の向上を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		効率的で経済性の高い経営体の育成、経営感覚に優れた意欲ある畜産農家の自主性と創意工夫を生かすための視察研修会、技術講習会、畜産物のPR活動、畜産共進会の開催等を推進する。								
事業の対象	何を	「みつばちの家」の公益事業に対する支援								
	誰に	(公益財団法人)みつばちの家								
	どのくらい	補助対象経費の3/10以内を補助								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		変更なし								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	95	3	97	3	99	3
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	95	3	97	3	99	3

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	315	315	315
決算額(C)	314	314	314
差額(B-C)	1	1	1
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	409	411	413

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	409	411	413

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	31 50	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・40点以上: 拡充</li> <li>・25点以上: 継続</li> <li>・15点以上: 改善</li> <li>・0点以上: 縮小・廃止</li> </ul>
<p>みつばちは、本市の特産品である「柿」や「いちご」の花粉交配等に利用されており、この特性等を紹介する「みつばちの家」は、食農教育に有効であり、これをサポートしていく必要がある。</p>							

【1.基本情報】

事業名	世界農業遺産啓発事業									
担当部名	経済部					担当課名	畜産課			
実施方法	補助等			補助等の種類		加入団体負担金	実施主体	世界農業遺産「清流長良川の鮎」推進協議会 (岐阜県、岐阜市、関市、美濃市、郡上市他)		
開始・終了年度	平成	28	年度～			年度	根拠法令・関連計画	世界農業遺産「清流長良川の鮎」推進協議会規約 世界農業遺産「清流長良川の鮎」推進協議会負担金交付要綱		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		世界農業遺産「清流長良川の鮎」の魅力を国内外に向けて発信するため、世界農業遺産の取組を推進する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		シンポジウムやマルシェなどのイベントの開催、鉄道、バスのラッピングやパンフレット配布のPRなど、長良川上中流域の普及・啓発活動を実施する。また、市独自のイベントとして、世界農業遺産「清流長良川の鮎」を市民に広くPRする「GIAHS鮎の日」イベントを開催する。								
事業の 対象	何を	世界農業遺産の取組のPR / 「GIAHS鮎の日」イベントの開催								
	誰に	国内外 / 国内								
	どのくらい	不特定多数 / 200名程度								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		変更なし								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,590	50	1,610	50	1,645	50
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,590	50	1,610	50	1,645	50

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	2,730	2,764	3,294
決算額(C)	1,837	2,450	2,436
差額(B-C)	893	314	858
執行率(C/B)	67%	89%	74%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	3,427	4,060	4,081

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	3,427	4,060	4,081



**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	34 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
<p>「GIAHS鮎の日」イベントは夏休み中の開催であり、家族連れを中心に多数の参加がある。イベントを通じて、地域ぐるみで自然環境の保護・保全に取り組み、世界農業遺産である「長良川システム」を保全・継承していく必要がある。</p>							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760050	008
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	エコプラント椿事業									
担当部名	経済部					担当課名	畜産課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	11	年度～			年度	根拠法令・関連計画	—		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		市内の未利用有機資源である家畜ふん及び本市の設置する学校等の公共施設から排出される給食残さを堆肥化し、有機肥料として有効利用することにより、環境保全型農業及び資源循環型社会の形成を推進し、もって地域農業の振興を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		市内養鶏農家から出る鶏ふんや畜産センター公園から出る家畜ふん、市内小中学校等から出る給食残さを主な原料として、約6週間かけて混合・発酵させ堆肥化する。堆肥は「椿」という商品名で、畜産センター公園、市内のJA等園芸店で販売している。								
事業の対象	何を	有機肥料「椿」、市内農家の排出する鶏ふん								
	誰に	農業従事者及び家庭菜園に活用する一般市民、養鶏業者								
	どのくらい	市内の3つの養鶏業者の排出する鶏ふん、公立小中学校から出る給食残さを堆肥処理により資源化し、一般に販売する。								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		変更なし								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	8,268	260	8,372	260	8,554	260
パートタイム会計年度任用職員A	10,504	1,040	8,807	872	11,447	946
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	18,772	1,300	17,179	1,132	20,001	1,206

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	17,156	41,924	17,237
決算額(C)	15,832	35,871	16,212
差額(B-C)	1,324	6,053	1,025
執行率(C/B)	92%	86%	94%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	34,604	53,050	36,213

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	6,774	6,962	7,250
決算額(F)	7,246	6,530	6,939
差額(E-F)	-472	432	311
執行率(F/E)	107%	94%	96%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	27,358	46,520	29,274

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	38 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
<p>ごみとなる鶏ふん・給食残さ等を堆肥化して有効活用し、経費についてもごみとして処理するよりコストが効かっている。</p> <p>一方施設が建設されてから20年以上経過したため、これからのあり方については委託化の検討を進める。</p>							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760060	—	001
----	---------	---	-----

【1.基本情報】

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業負担金									
担当部名	経済部					担当課名	農地整備課			
実施方法	補助等			補助等の種類		団体事業補助金	実施主体	岐阜県土地改良事業団体連合会		
開始・終了年度	昭和	52	年度～			年度	根拠法令・関連計画	土地改良施設維持管理適正化事業実施要綱・要領、岐阜市農業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		用水路等の老朽化による漏水や破損、揚水機の揚水量の不足により、農業用水の確保に支障をきたすようになっていることから、農業団体から農業水利施設の早期整備(更新、改良工事)の要望が多く寄せられており、農業水利施設の整備補修を実施することにより、農業用水の安定供給を確保し農業生産基盤の保全と生産性の向上を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		岐阜市が管理する農業水利施設について土地改良維持管理適正化事業に加入し、農業用施設の整備補修を行うため必要な資金の一部を5年間積み立て、その5年間の中で事業を実施する。								
事業の 対象	何を	農業水利施設(用水路、機械揚水機等)の更新、整備補修								
	誰に	農家人口 31, 504人								
	どのくらい	負担率は事業費の30%								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	95	3	97	3	99	3
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	95	3	97	3	99	3

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	9,689	10,185	9,345
決算額(C)	9,359	10,005	9,345
差額(B-C)	330	180	0
執行率(C/B)	97%	98%	100%

(3)総コスト

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
総事業費(D)=A+C	9,454	10,102	9,444

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
市負担額一般財源(D-F)	9,454	10,102	9,444

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
	現状維持		現状維持		35 50 継続		
<p>本事業は、揚水機更新のために国・県の補助を受ける前提として負担金を積立てており、本事業が縮小・廃止されれば、その分がそのまま市費の負担増加となるため、事業の継続が不可欠である。</p> <p>本事業による整備規模(箇所数)を維持し達成することは市費の削減に直結し、かつ揚水機等の農業水利施設のストックマネジメントに必要不可欠である。</p> <p>今後は、引き続き整備箇所数の達成率100%を目指していく。</p>							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760060	—	002
----	---------	---	-----

【1.基本情報】

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業補助金									
担当部名	経済部					担当課名	農地整備課			
実施方法	補助等			補助等の種類		その他補助金	実施主体	土地改良区		
開始・終了年度	昭和	52	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市補助金等交付規則、岐阜市農林水産関係振興補助金交付要綱、岐阜市農業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		用水路等の老朽化による漏水や破損、揚水機の揚水量の不足により、農業用水の確保に支障をきたすようになっていることから、農業団体から農業水利施設の早期整備(更新、改良工事)の要望が多く寄せられており、土地改良区は、土地改良維持管理適正化事業に加入し、農業用施設の整備補修を行うため必要な資金の一部を5年間積み立てて事業を実施しており、市は実施年度にこれを補助する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		土地改良区は、土地改良維持管理適正化事業に加入し、農業用施設の整備補修を行うため必要な資金の一部を5年間積み立てて事業を実施することに対し、市は実施年度にこれを補助する。								
事業の対象	何を	農業水利施設(用水路、機械揚水機等)の更新、整備補修								
	誰に	農家人口 4,624人								
	どのくらい	負担率は事業費の30%								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	95	3	97	3	0	0
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	95	3	97	3	0	0

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	5,400	1,200	0
決算額(C)	5,100	1,200	0
差額(B-C)	300	0	0
執行率(C/B)	94%	100%	—

(3)総コスト

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
総事業費(D)=A+C	5,195	1,297	0

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
市負担額一般財源(D-F)	5,195	1,297	0



**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

**【8.総合評価】**（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	34 50	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・40点以上:拡充</li> <li>・25点以上:継続</li> <li>・15点以上:改善</li> <li>・0点以上:縮小・廃止</li> </ul>

本事業は、揚水機更新のために国・県の補助を受ける前提として土地改良区に補助金を支給しており、本事業が縮小・廃止されれば、土地改良区の負担増加及び財政圧迫により岐阜市内の農業の継続が厳しくなるため、事業の継続が不可欠である。また、本事業による整備規模(箇所数)を維持し達成することは、土地改良区の存続に繋がりを、市内の揚水機等の農業水利施設のストックマネジメントにおいても必要不可欠である。今後は、引き続き整備箇所数の達成率100%を目指していく。

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760060	003
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	団体営かんがい排水事業補助金									
担当部名	経済部					担当課名	農地整備課			
実施方法	補助等			補助等の種類		その他補助金	実施主体	土地改良区		
開始・終了年度	昭和	52	年度～		年度	根拠法令・関連計画	岐阜市補助金等交付規則、岐阜市農林水産関係振興補助金交付要綱、岐阜市農業振興ビジョン			

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		用水路等の老朽化による漏水や破損、揚水機の揚水量の不足により、農業用水の確保に支障をきたすようになっていることから、農業団体から農業水利施設の早期整備(更新、改良工事)の要望が多く寄せられており、土地改良区は農業水利施設の改良事業を実施し、市はこれを補助することにより、農業用水の安定供給を確保し農業生産基盤の保全と生産性の向上を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		土地改良区が実施する、農業水利施設の新設又は改良に要する事業費に対し助成する。								
事業の対象	何を	農業水利施設(用水路、機械揚水機等)の更新、改良整備								
	誰に	農家人口 4,624人								
	どのくらい	負担率は事業費の30%								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	64	2	64	2	66	2
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	64	2	64	2	66	2

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	9,105	5,850	2,430
決算額(C)	7,794	4,297	1,825
差額(B-C)	1,311	1,553	605
執行率(C/B)	86%	73%	75%

(3)総コスト

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
総事業費(D)=A+C	7,858	4,361	1,891

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
市負担額一般財源(D-F)	7,858	4,361	1,891



**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
	現状維持		現状維持		37 50	継続	

本事業は、農業水利施設更新のために県の補助を受ける前提として土地改良区に補助金を支給しており、本事業が縮小・廃止されれば、土地改良区の負担増加及び財政圧迫により岐阜市内の農業の継続が厳しくなるため、事業の継続が不可欠である。このため、本事業による整備規模（箇所数）を維持し達成することは、土地改良区の存続つながり、市内の農業水利施設のストックマネジメントにおいても必要不可欠である。

今後は、引き続き整備箇所数の達成率100%を目指していく。

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760060	—	004
----	---------	---	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜市土地改良推進事業補助金									
担当部名	経済部					担当課名	農地整備課			
実施方法	補助等			補助等の種類		団体事業補助金	実施主体	岐阜市土地改良連合会		
開始・終了年度	昭和	53	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市補助金等交付規則、岐阜市農林水産関係振興補助金交付要綱、岐阜市農業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		農林水産業の振興において、高齢化や農業従事者の減少等により組織の脆弱化が一部進んでいることもあり、岐阜市土地改良連合会に対し、健全な業務推進を継続的に運営するため助成する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		岐阜市土地改良連合会は、14団体の土地改良区の理事長で組織する団体で、土地改良事業全般業務の岐阜市、岐阜県、県土連の連絡機関となり、土地改良の運営、管理を指導及び援助を推進しているため、市はこれを補助する。								
事業の 対象	何を	岐阜市土地改良推進事業補助金								
	誰に	岐阜市土地改良事業連合会(14団体の土地改良区)								
	どのくらい	補助率は事業費の30%以内								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	159	5	161	5	165	5
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	159	5	161	5	165	5

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	600	600	600
決算額(C)	400	400	427
差額(B-C)	200	200	173
執行率(C/B)	67%	67%	71%

(3)総コスト

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
総事業費(D)=A+C	559	561	592

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
市負担額一般財源(D-F)	559	561	592

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	35 50	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・40点以上: 拡充</li> <li>・25点以上: 継続</li> <li>・15点以上: 改善</li> <li>・0点以上: 縮小・廃止</li> </ul>

土地改良区は市内の農業水利施設の維持管理を行っていく上で重要な団体であり、各土地改良区の運営管理に対する指導や各種補助事業の業務代行を行う岐阜市土地改良連合会は、土地改良区の存続を図る上で必要不可欠な団体である。市以外に岐阜市土地改良連合会への支援団体は存在しないため、本事業の継続は必須であることから、引き続き土地改良区の存続のために岐阜市土地改良連合会への補助を継続する。

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	0760060	005
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	農業用施設改良整備事業									
担当部名	経済部					担当課名	農地整備課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	昭和	57	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市土地改良事業の経費の分担金等徴収に関する条例、岐阜市農業振興ビジョン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		用水路等の老朽化による漏水や破損、揚水機の揚水量の不足により、農業用水の確保に支障をきたすようになっていることから、農業団体から農業水利施設の早期整備(更新、改良工事)の要望が多く寄せられており、農業水利施設の更新、改良整備により、農業用水の安定供給を確保し農業生産基盤の保全と生産性の向上を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		耐用年数を経過し老朽化した農業水利施設である用水路、用排水路及び機械揚水機等を更新、改良整備する。								
事業の対象	何を	農業水利施設(用水路、用排水路、機械揚水機等)の更新、改良整備								
	誰に	農家人口 31, 504人								
	どのくらい	用水路、用排水路 L=1,330km 機械揚水機 N=250基								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	40,068	1,260	40,572	1,260	41,454	1,260
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	40,068	1,260	40,572	1,260	41,454	1,260

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	116,230	116,050	136,200
決算額(C)	115,752	91,901	127,092
差額(B-C)	478	24,149	9,108
執行率(C/B)	100%	79%	93%

(3)総コスト

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
総事業費(D)=A+C	155,820	132,473	168,546

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	33,740	36,655	54,210
決算額(F)	32,044	28,836	53,626
差額(E-F)	1,696	7,819	584
執行率(F/E)	95%	79%	99%

【5.収支(インプット)】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
市負担額一般財源(D-F)	123,776	103,637	114,920

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	30 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止

農業水利施設の更新・改良を行う本事業が縮小・廃止されれば、施設の劣化・老朽化により、用水の安定確保が出来なくなること、また道路陥没等の事故の危険性が高まることから、事業の継続は不可欠である。  
 今後は、引き続き農業水利施設による事故が発生しないように整備を継続する。

【1.基本情報】

事業名	岐阜市中央卸売市場市場協会(清掃事業)負担金									
担当部名	経済部					担当課名	中央卸売市場			
実施方法	補助等			補助等の種類		その他負担金	実施主体	岐阜市中央卸売市場協会		
開始・終了年度	昭和	46	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市中央卸売市場協会規約		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		中央卸売市場の円滑な運営と総合的發展を期するため、岐阜市と場内業者が一体となって事業の推進を図ることを目的とする。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		(1)市場の防火・防犯に関する事項 (4)会員相互の厚生・親睦に関する事項 (2)市場の衛生・清掃に関する事項 (5)その他目的達成に必要な事項 (3)市場の交通に関する事項								
事業の 対象	何を	岐阜市中央卸売市場協会負担金								
	誰に	岐阜市中央卸売市場協会								
	どのくらい	衛生費の2/3以内								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	0	0	0	0

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	49,790	49,790	49,790
決算額(C)	49,790	49,790	49,790
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	49,790	49,790	49,790

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	49,790	49,790	49,790

**アウトプット評価**（活動に基づく産出物（サービス））

### アウトカム評価（活動に基づく成果）

### 【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	37 50	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・40点以上: 拡充</li> <li>・25点以上: 継続</li> <li>・15点以上: 改善</li> <li>・0点以上: 縮小・廃止</li> </ul>
市民の食の安全、安心志向に対して、開設者と業者(場内業者及び市場関係者)が連携して取り組むことで、当該協会の環境保全活動を支援、推進していく。							



【1.基本情報】

事業名	全国中央卸売市場協会年会費									
担当部名	経済部					担当課名	中央卸売市場			
実施方法	補助等			補助等の種類		その他負担金	実施主体	全国中央卸売市場協会		
開始・終了年度	昭和	53	年度～			年度	根拠法令・関連計画	全国中央卸売市場協会会則		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		生鮮食料品の卸売の中核的拠点である中央卸売市場の機能を充実し、円滑な流通を確保する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		中央卸売市場の業務に携わる者の研修、生鮮食料品流通に関する各種調査、研究、情報の収集、伝達及び関係機関に関する各種の要請等。								
事業の 対象	何を	全国中央卸売市場協会年会費								
	誰に	全国中央卸売市場協会								
	どのくらい	110,000円								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	0	0	0	0

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	110	110	110
決算額(C)	110	110	110
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	110	110	110

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	110	110	110



【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	全国中央卸売市場の会員数		単位	団体
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値	40	40	40	
実績値	40	40	40	
達成率	100.0%	100.0%	100.0%	

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	業務に必要な知識技能の習得			
指標	講習会等の開催回数		単位	回
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値（以上）	2	2	2	
実績値	2	2	2	
達成率	100.0%	100.0%	100.0%	

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	3	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	全国の市場と課題や解決方法などのノウハウを共有することができ、協会が行う講習を受けることにより、場内事業者に対する業財務検査の円滑な実施。 R6年度 卸売業者1件 仲卸業者2件
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	5	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	当中央卸売市場は岐阜市が開設者となっており、開設者が参加する必要がある。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	全国の市場が入会しているため、各照会を通じて、課題や解決方法などのノウハウを共有することができる。また、講習はオンラインでも行われ、効率的に受講することができる。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	1	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	課題共有や、講習によるノウハウは開設者が行う業財務検査や通常業務での対応などに生かされている。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	15 / 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	今後も諸課題への取組みのため継続した、関係構築は必要と考える。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	1	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	市の計画に記載はないが、全国の市場との連携を図ることで、安定した市場運営に資することができ、市の設置目的を達成することができる。
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	31 / 50	継続	・40点以上:拡充 ・25点以上:継続 ・15点以上:改善 ・0点以上:縮小・廃止
	該当協会を取りまとめる情報等は、市場運営の参考資料として活用されるほか、市場業務の実施に伴い必要な技能を身に着けるための研修を通じて、業務推進に資するため、引き続き会員として会費を負担することで当該協会の活動を支援していく。						